

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

《第1期基本計画》

実施計画

H28(2016)～R1(2019)



進捗状況報告書

令和元（2019）年度実績

令和2（2020）年 11 月

総合計画「NARITA みらいプラン」

第1期基本計画【H28(2016)～R1(2019)】実績報告

平成28(2016)年度にスタートした成田市総合計画「NARITA みらいプラン」は、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」の三層構造で構成し、「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としております。

また、「実施計画」は、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業（計画の見直し）を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施しております。

第1期基本計画では、計画期間を平成28(2016)年度から令和元(2019)年度までとし、「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まちなりた」の実現に向けて、「若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」、「医療・福祉の充実したまちづくり」、「空港と共に発展するまちづくり」という3つの基本姿勢を掲げ、未来を見据えた次世代に誇れるまちづくりを推進してきました。

第1期基本計画の当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）合計は、1,871億9,341万7千円に対し、実施事業費は1,847億4,826万9千円となり、実施率は98.7%となっております。

施策体系別では、第1節「安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）」では、17のまちづくり指標のうち12の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は70.6%で、自主防災組織の組織数や上水道の管路耐震化適合率などは目標値を達成したが、ごみの総排出量やごみのリサイクル率などについては未達成となっております。

第2節「健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）」

では、25 のまちづくり指標のうち 12 の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は 48%で、障がい者グループホーム利用者数や予防接種率は目標値を上回り達成したが、保育園や児童ホームなどの待機児童数や健康診査受診率などは未達成となっております。

第 3 節「地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）」では、21 のまちづくり指標のうち 9 の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は 42.9%で、スポーツイベントへの参加者数や外国人英語講師の配置数などは達成したが、幼稚園在籍者数や市民 1 人当たりの年間図書貸出冊数などは未達成となっております。

第 4 節「空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）」では、11 のまちづくり指標のうち 7 の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は 63.6%で、観光入込客数や地区計画の決定数などは達成したが、幹線道路整備完了路線数や橋りょう長寿命化修繕工事実施数などは未達成となっております。

第 5 節「活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）」では、14 のまちづくり指標のうち 8 の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は 57.1%で、外国人宿泊者数や新規企業件数などは達成したが、新規企業誘致件数や新規就農者数は未達成となっております。

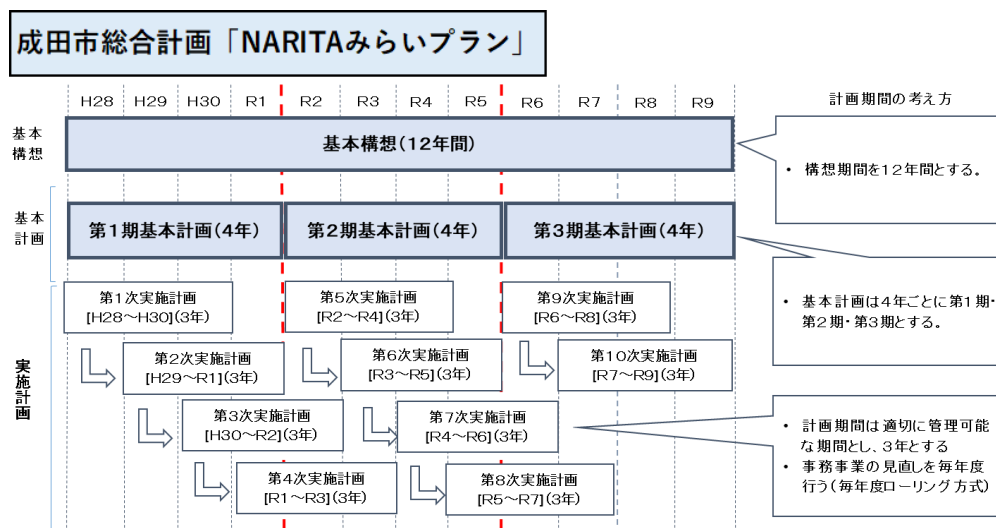
第 6 節「市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体運営）」では、15 のまちづくり指標のうち 11 の指標について、達成又は概ね達成となっており、達成率は 73.3%で、女性のための相談件数や市政モニター登録者数などは達成したが、男女共同参画講座参加人数や市ホームページのアクセス数は未達成となっております。

今年度から第 2 期基本計画（令和 3(2021)年度～令和 5(2023)年度）がスタートしたことから、今後も、「NARITA みらいプラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、適切な事業執行に努めていきます。

総合計画「NARITA みらいプラン」《第 1 期基本計画》 第 4 次実施計画進捗状況（令和元年度実績）の概要

令和元（2019）年度は、第 4 次実施計画（令和元（2019）年度～令和 3（2021）年度）に基づき事務事業を執行し、当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）447 億 4,692 万円に対し、実施事業費は 451 億 3,863 万 3 千円となり、単年度実施率 100.9%となりました。

施策体系別では、第 1 節「安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）」では、新清掃工場関連付帯施設整備事業がずれ込んだことなどにより、第 3 節「地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）」では、大栄地区小中一体型校舎建設工事が遅れたことなどにより、当初計画を下回る実施率となりましたが、第 2 節「健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）」では、障害者地域生活支援や障害者施設利用支援として給付することなどにより、第 4 節「空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）」では、街路灯を L E D 化する更新工事を実施したことなどにより、第 5 節「活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）」では、新市場の本体棟の建設工事を実施したことなどにより、第 6 節「市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体運営）」では、人件費の増加により、当初計画額を上回る実施率となりました。



成田市総合計画「NARITAみらいプラン」《第1期基本計画》 実施計画 進捗状況総括表

(単位:千円)

基本計画	実施計画	区分	計画額				予算額	実施状況(決算額)				単年度 実施率 (B)/(A) × 100
		年度	事業費(A)	公債費	人件費	合 計	合計	事業費(B)	公債費	人件費	合 計	
第1期	第1次	H28 (2016)	48,054,328	4,551,721	9,293,951	61,900,000	61,900,000	46,854,960	4,497,325	9,633,545	60,985,830	97.5%
	第2次	H29 (2017)	49,581,646	4,712,097	9,306,257	63,600,000	60,800,000	47,148,044	4,659,883	9,774,537	61,582,464	95.1%
	第3次	H30 (2018)	44,810,523	4,954,978	9,434,499	59,200,000	59,000,000	45,606,632	4,906,075	9,932,302	60,445,009	101.8%
	第4次	R1 (2019)	44,746,920	5,167,693	9,785,387	59,700,000	60,600,000	45,138,633	5,153,032	10,091,686	60,383,351	100.9%
合 計			187,193,417	19,386,489	37,820,094	244,400,000	242,300,000	184,748,269	19,216,315	39,432,070	243,396,654	98.7%

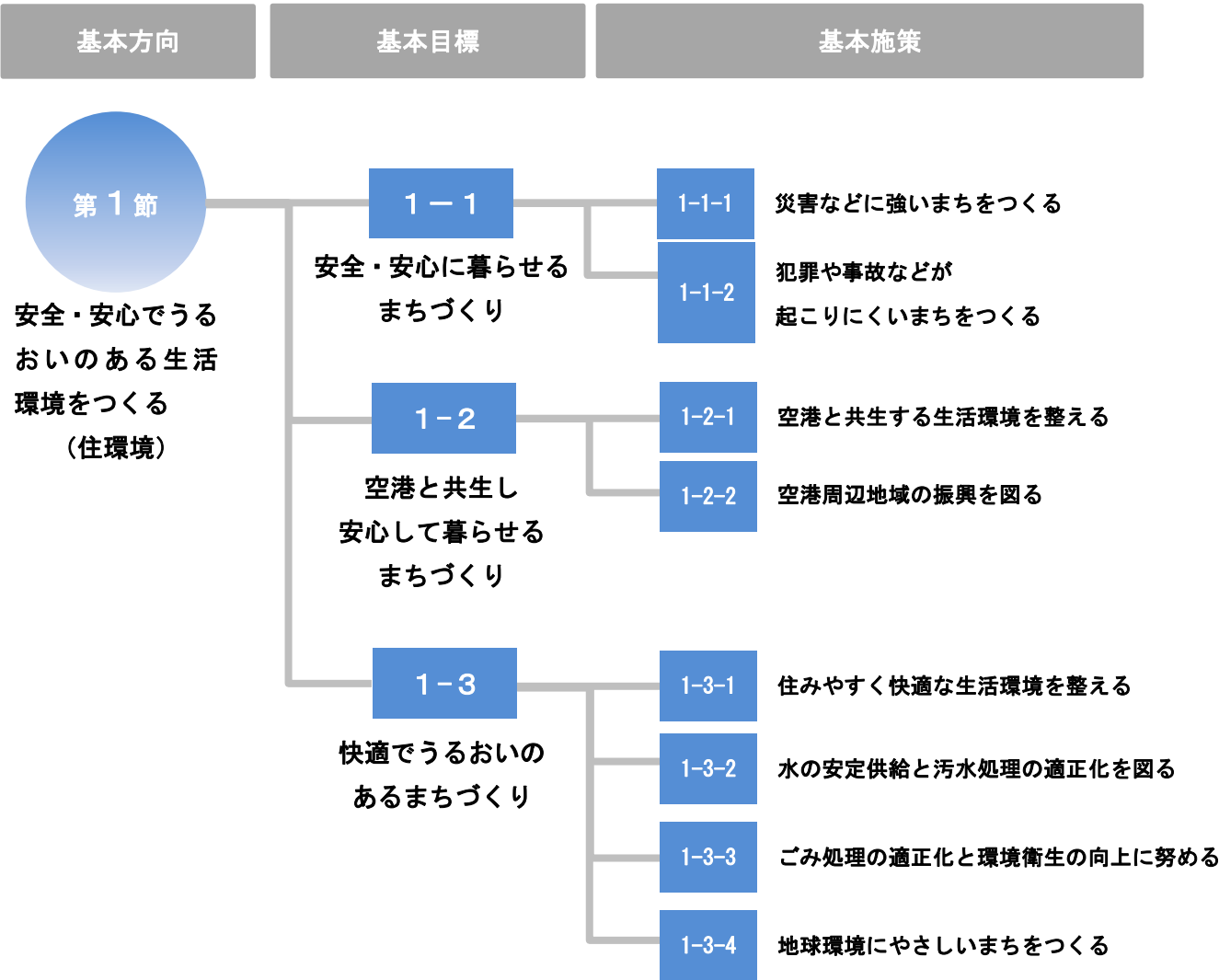
※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。

(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次))

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第4次実施計画基本目標別実施状 (単位:円)

	第4次実施計画計上額		実施状況	単年度実施率
	R1～R3	R1 (a)	R1(b)	(b)/(a)×100
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	24,673,413,000	7,675,670,000	7,111,325,468	92.6%
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	3,546,883,000	1,294,262,000	1,404,262,282	108.5%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,644,831,000	1,214,319,000	1,196,513,751	98.5%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	17,481,699,000	5,167,089,000	4,510,549,435	87.3%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	53,231,643,000	17,413,691,000	17,577,964,701	100.9%
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	18,992,931,000	6,332,627,000	6,455,681,897	101.9%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	30,286,146,000	9,725,044,000	9,896,468,050	101.8%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	3,952,566,000	1,356,020,000	1,225,814,754	90.4%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)	30,230,894,000	10,313,809,000	8,208,205,187	79.6%
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	23,287,074,000	6,893,031,000	5,399,205,394	78.3%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	6,271,091,000	3,195,829,000	2,599,486,043	81.3%
3-3 国際性豊かなまちづくり	672,729,000	224,949,000	209,513,750	93.1%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)	9,521,886,000	3,013,786,000	3,487,361,335	115.7%
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	326,340,000	117,336,000	139,940,084	119.3%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	9,195,546,000	2,896,450,000	3,347,421,251	115.6%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)	8,324,109,000	2,835,323,000	3,353,279,767	118.3%
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	876,346,000	290,283,000	294,412,652	101.4%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	2,585,722,000	871,907,000	1,061,543,681	121.7%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,862,041,000	1,673,133,000	1,997,323,434	119.4%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)	10,102,791,000	3,494,641,000	5,426,400,902	155.3%
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	663,724,000	219,880,000	216,917,645	98.7%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	9,439,067,000	3,274,761,000	5,209,483,257	159.1%
事業費合計	136,084,736,000	44,746,920,000	45,164,537,360	100.9%
公 債 費	15,883,545,000	5,167,693,000	5,149,496,402	99.6%
人 件 費	29,731,719,000	9,785,387,000	10,069,317,332	102.9%
総合計	181,700,000,000	59,700,000,000	60,383,351,094	101.1%

施策の体系



基本方向

基本目標

基本施策

第2節

健康で笑顔あふれ、
共に支え合う
社会をつくる
(保健・医療・福祉)

2-1

安心して子どもを
産み育てられる
まちづくり

2-1-1

子どもの健やかな成長を支援する

2-1-2

安定した子育てを支える基盤を整える

2-2

やさしさと思いやり
に満ちた支え合いの
まちづくり

2-2-1

高齢者の生きがいづくりを支援する

2-2-2

高齢者が安心して生活できる体制を整える

2-2-3

障がいのある人の自立した生活を支援する

2-2-4

生活の安定を確保して自立・就労を支援する

2-2-5

社会保険制度を安定的に運用する

2-3

健康で笑顔あふれる
まちづくり

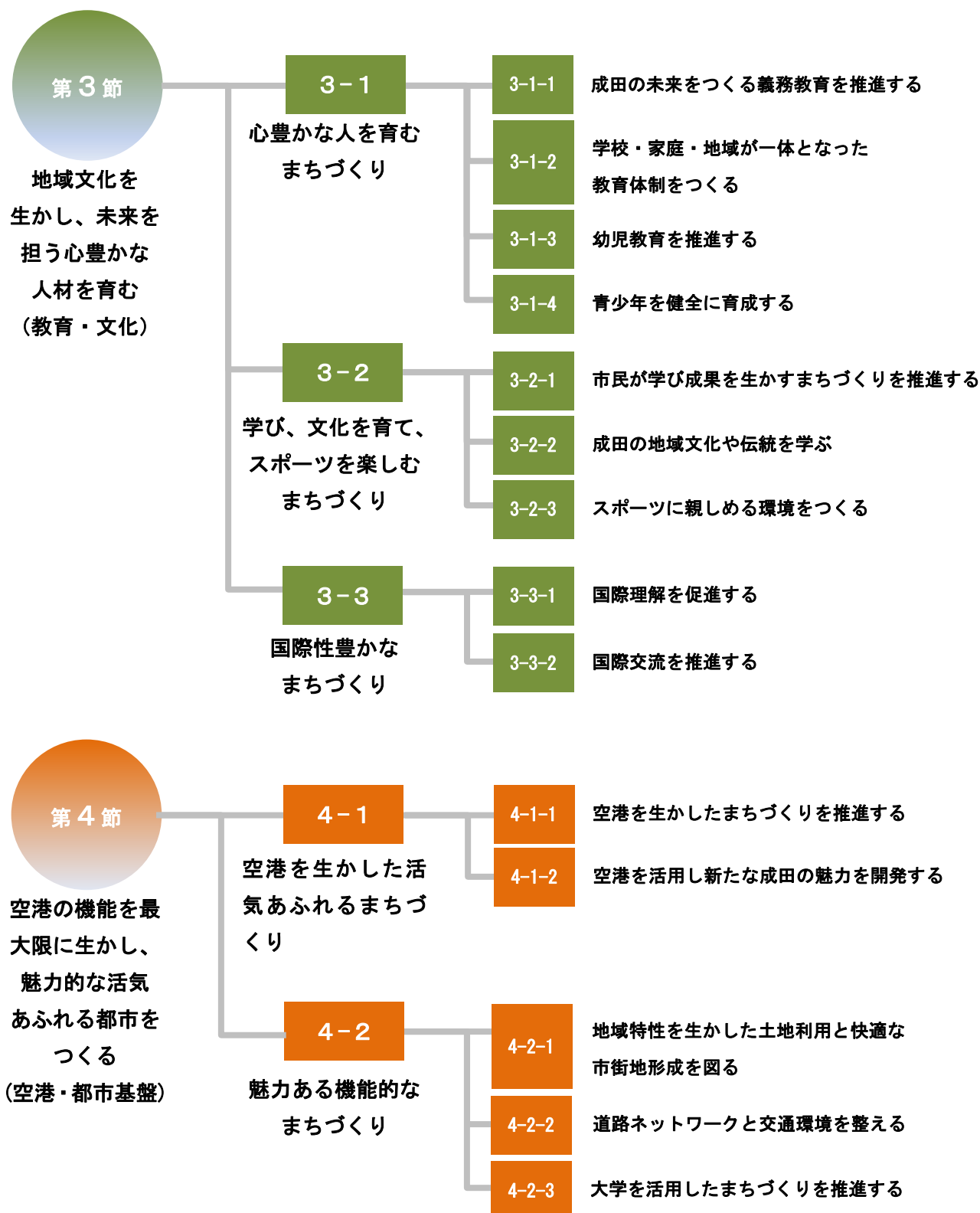
2-3-1

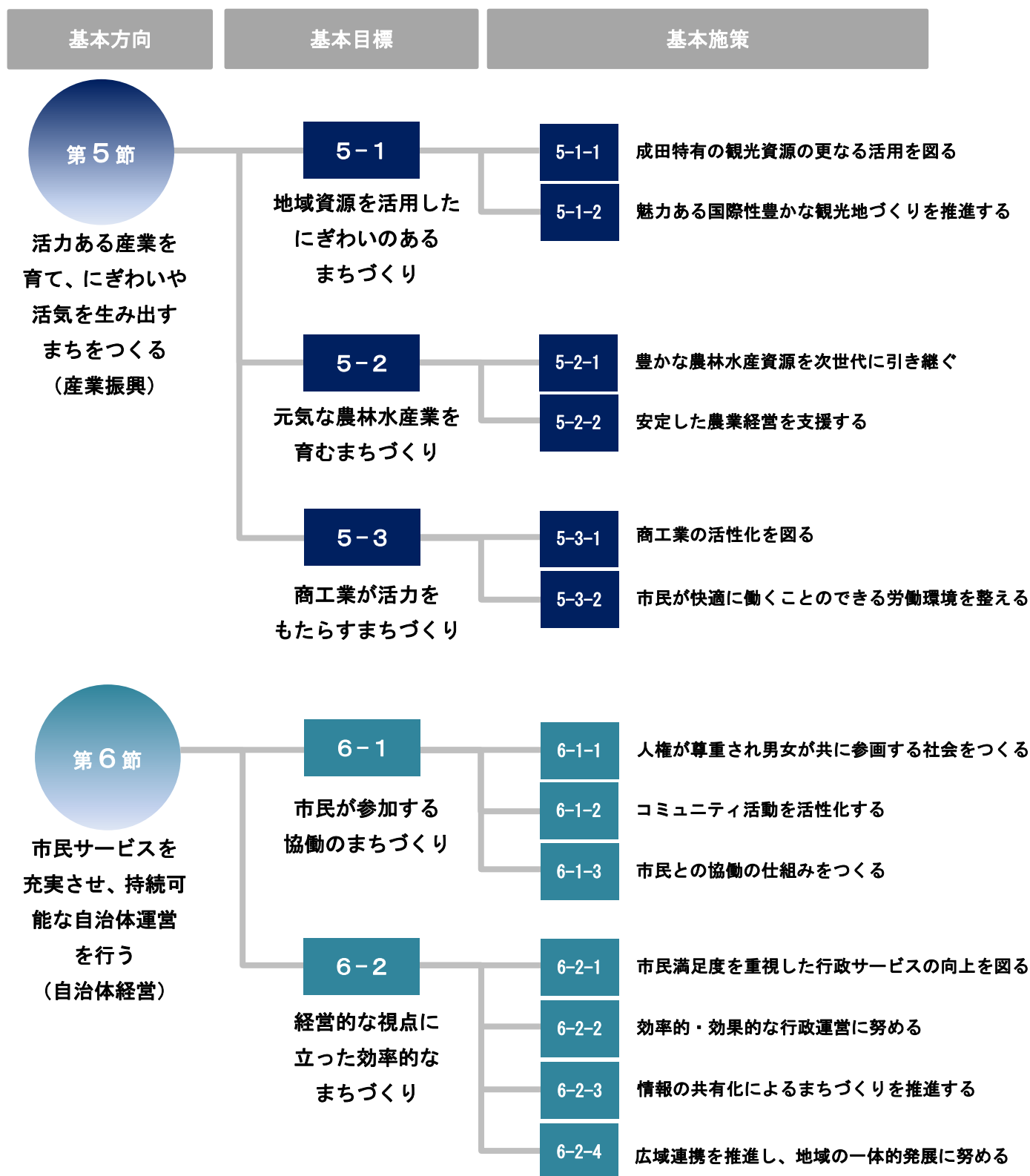
子どもから高齢者までみんなの
健康づくりを支援する

2-3-2

地域医療体制の充実を図る

基本方向	基本目標	基本施策
------	------	------





重点目標

① 重点目標設定の趣旨

今後4年間における重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力あるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づいて、以下の6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取組みを進めていくこととします。

具体的には、分野別計画のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

② 重点目標

重点目標1 子育て世代に魅力あるまちづくり

子育て世代にとって魅力的であり、子育て世代が集うまちを実現するため、保育サービスの質・量の向上による待機・保留児童数の減少と、出産・子育て環境整備の成果としての合計特殊出生率の上昇を重点的な目標として設定します。その達成に向け、子育てに係る支援体制を整備し、幼児期の教育や保育ニーズに対応できるよう保育環境の充実を図ります。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	安心して子どもを産み育てられる環境を整備する
関連施策		2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	62人	43人	94人	0人	85人	0人
合計特殊出生率	企画政策課	1.35	1.26	1.34	1.62	1.34	1.62

重点目標

重点目標2 若者が集う活気あふれるまちづくり

成田の魅力発信により、人々（特に若者）が国内外から集うまちを実現するため、観光入込客数の増加やスポーツ大会の誘致を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、2018年の世界女子ソフトボール選手権大会の本市での開催や2019年の日本でのラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプの積極的な誘致などスポーツツーリズムを推進するとともに、成田山新勝寺や成田国際空港を生かした戦略的な情報発信を行います。

さらには、市内での大学の開設に対する支援とともに、若者に人気のあるスケートボードパークを整備するなど、若者にとっての魅力あるまちづくりを推進します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	若者
	目指すまちの姿	成田の魅力により多くの若者が集うまち
	実現方法	戦略的な成田の魅力発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策		4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する 5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
観光入込客数	観光プロモーション課	1,479万人	1,506万人	1,590万人	1,500万人	1,574万人	1,600万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	5,520人	7,186人	13,782人	5,000人	26,034人	6,000人

重点目標3 健康で生き生きと暮らせるまちづくり

誰もが健康で生き生きとした生活を送ることができるまちを実現するため、医科系・医療系大学の開設と市内病院への看護師確保を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国家戦略特区で認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設に対する支援や看護学生への修学資金の貸付けを行うなど、医師や看護師などの医療人材の確保に努め、地域医療・救急医療体制の整備を図ります。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿	誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法	医師や看護師など医療人材の確保に努める
関連施策		2-3-2 地域医療体制の充実を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	2学部	3学部	3学部	3学部	3学部	3学部
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	57人	49人	57人	120人	71人	120人

重点目標

重点目標4 地域で支え合い安心して暮らせるまちづくり

高齢者や障がい者、一人ひとりが地域の支え合いの中で安心して暮らせるまちを実現するため、高齢者の相談体制の充実や障がい者を相互に支え合う体制の整備を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、高齢者や障がい者、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな介護・福祉サービスを提供するとともに、それぞれが地域の中で安心して生活できるよう、関係機関と連携して支援体制の一層の強化に努めます。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策		2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える 2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	7,166件	8,430件	9,013件	7,900件	11,547件	8,540件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	78人	103人	106人	92人	119人	132人

重点目標5 空港のポテンシャルを生かし成長するまちづくり

空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用し、空港と共に成長するまちを実現するため、第3滑走路の整備をはじめとした空港の機能強化の取組みと空港の立地を生かした先端産業の集積を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、騒音地域対策の充実を図りつつ、空港の機能強化に向けた取組みを推進するとともに、国家戦略特区における規制緩和などを活用して、空港周辺への医療産業をはじめとした先端産業の集積やMICEの誘致を行います。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	成田国際空港、先端産業やMICE
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	空港の機能強化に向けた取組みと先端産業の集積やMICEの誘致を進める
関連施策		4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
第3滑走路整備等をはじめとした空港の機能強化	空港地域振興課	取組みの推進	(4者協議会の確認書に基づく)取組みの推進	(4者協議会の確認書に基づく)取組みの推進	(4者協議会の確認書に基づく)取組みの推進	(4者協議会の確認書に基づく)取組みの推進	機能強化策の実現
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	0件	3件

重点目標

重点目標6 空港の立地を生かした活気あるまちづくり

国際空港を擁するまちとして、盛んな国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまちを実現するため、外国人との交流や企業誘致の実現を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国際交流イベントや交流事業などの国際交流を積極的に推進していくとともに、空港の立地や交通アクセスの利便性を生かした企業誘致策を推進します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	市民・在住外国人、民間企業等
	目指すまちの姿	国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまち
	実現方法	国際交流イベントを開催するとともに企業誘致策の推進を図る
関連施策		3-3-2 国際交流を推進する
		5-3-1 商工業の活性化を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	698人	343人	343人	1,000人	355人	1,200人
新規企業誘致件数 (H28～延べ数)	商工課	1件	1件	1件	8件	1件	15件

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防災組織の結成を促し、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。また、災害や有事に際しての十分な備えをしておくとともに、社会資本の整備や公共施設をはじめとする建築物の耐震化の促進、消防組織体制、施設整備などを含む消防力の強化など、災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
自主防災組織の組織数	危機管理課	114団体	118団体	126団体	133団体	132団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	警防課	2,257人	3,323人	3,622人	3,000人	3,766人	4,100人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0556	施策0101	H28	156,925,000	138,910,586	成田消防署の化学消防ポンプ車、赤坂消防署の高規格救急車を更新するとともに、消防車両及び資機材の維持管理を行い、消防力の強化を図った。
消防車両・装備強化整備事業 (警防課)		H29	218,246,000	219,167,058	
		H30	244,458,000	237,089,703	
		R1	158,073,000	173,416,066	
0659	施策0101	H28	4,345,000	4,471,895	地域の要請に応じ自主防災組織の設立や運営に関して助言等を行うとともに、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業 (危機管理課)		H29	4,345,000	1,739,588	
		H30	4,345,000	4,122,378	
		R1	4,345,000	4,669,188	
1594	施策0101	H28	4,593,000	4,359,650	既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進するため、無料耐震相談会を実施したほか、戸建住宅の耐震診断費及び改修工事費に対し補助した。 また、災害に強いまちづくりを更に促進するため、新たに危険コンクリートブロック塀等の除却工事費に対し補助した。
建築物耐震化促進事業 (建築住宅課)		H29	5,387,000	3,371,930	
		H30	5,427,000	1,685,956	
		R1	5,364,000	2,121,100	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防犯活動団体の設立の促進及び自主防犯活動を支援するための事業の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、地域の特色に応じた犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターにおける相談窓口の充実強化など、消費者被害の防止を図ります。さらに、交通事故発生件数の減少を図るため、交通安全対策を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	113.0件	106.5件	93.7件	135.0件	75.9件	120.0件
消費生活相談の解決率	商工課	97.9%	98.6%	98.8%	95.0%	98.3%	95.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	494件	477件	469件	587件	539件	510件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28（第1次）、H29（第2次）、H30（第3次）、R1（第4次））

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0328	施策0101	H28	6,881,000	6,154,236	消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じるとともに、消費者被害に関する啓発と情報提供を行うことによる被害の未然防止や拡大防止を図った。
消費生活センター運営事業 (商工課)		H29	6,851,000	8,002,854	
		H30	8,662,000	6,806,752	
		R1	8,677,000	8,002,038	
1710	施策0101	H28	32,263,000	30,208,376	小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、街頭防犯カメラを公津の杜駅周辺など犯罪抑止重点地区等に5箇所設置した。
地域安全対策事業 (交通防犯課)		H29	32,198,000	30,652,193	
		H30	30,499,000	31,755,893	
		R1	30,475,000	29,964,974	
1711	施策0101	H28	27,045,000	26,242,362	駅前番所(えきばん)の365日開設と移動えきばん車による巡回等を実施し、犯罪の未然防止と市民の安全確保等を行った。 ・えきばん :7名の交代勤務 年間を通し18:00～1:15 ・移動えきばん:9名の交代勤務 平日18:00～24:00 土日祝日10:15～24:00
駅前番所事業 (交通防犯課)		H29	27,051,000	26,384,815	
		H30	27,319,000	26,883,617	
		R1	27,448,000	27,426,053	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、住宅防音工事などの航空機騒音対策を実施するほか、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
住宅防音工事(谷間初回防音工事)の進捗率	空港対策課	88.6%	88.6%	88.6%	92.4%	88.6%	99.2%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0108	施策0102	H28	25,773,000	5,277,560	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域に挟まれた地域(谷間地域)において、昭和60年7月1日現在に所在している住宅の所有者等が、住宅防音工事又は住宅防音補完工事を実施する際に補助を行った。なお、騒防法の新たな告示(R2.4.1施行)に伴い、谷間地域全域が第一種区域へ指定されたため、当該事業は終了となる。
住宅防音工事等補助事業 (空港対策課)		H29	25,773,000	6,054,640	
		H30	19,202,000	8,316,280	
		R1	16,672,000	2,084,400	
0111	施策0102	H28	682,176,000	664,505,150	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域、谷間地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音工事済住宅の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部の補助を行った。
民家防音家屋等維持管理費補助事業 (空港対策課)		H29	682,176,000	669,118,895	
		H30	682,398,000	668,906,362	
航空機騒音測定システム事業 (空港対策課)		R1	685,765,000	672,576,346	
		H28	60,443,000	58,482,423	航空機騒音固定測定局26局、高度コース測定局7局で常時測定を行い、航空機の騒音発生状況や飛行状況を的確に把握することにより、騒音地域での生活環境の保全を図った。
		H29	24,882,000	23,364,335	
		H30	26,328,000	27,580,601	
騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業 (空港対策課)		R1	23,708,000	26,151,477	
		H28	—	—	事業主体である成田ケーブルテレビ株式会社が実施する、騒音地域における視聴エリア拡大のために施設整備事業に対し、整備費用の一部について補助金を交付するものであり、令和元年度は、施設・整備費及び調査・設計費に対し補助を行った。
		H29	2,430,000	2,644,200	
		H30	7,167,000	7,345,000	
都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助事業 (空港対策課)		R1	10,527,000	3,660,000	
		H28	—	—	A滑走路に係る騒特法防止地区内において、都市計画決定日後に建築され、寝室への内窓設置工事を行った住宅に対し、空気調和機器設置工事費用の一部を補助した。
		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	4,443,000	3,339,345	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、地域と空港が共生・共栄するために、地域の特性などを生かした施策を推進します。また、地域住民が学習や集会などに利用する施設の良好な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
共生プラザ健康ルーム利用者数	空港対策課	6,301人	6,907人	6,553人	6,882人	5,462人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	80箇所	80箇所	80箇所	80箇所	79箇所	80箇所

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0104	施策0102	H28	91,361,000	85,994,428	航空機騒音地域の住民の生活環境の安定と福祉活動の向上に資するため、共同利用施設・防音集会所の保守点検及び修繕、清掃・敷地管理等を行い、施設の良好な維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業 (空港対策課)		H29	86,232,000	86,944,530	
		H30	87,823,000	83,420,643	
		R1	94,832,000	89,910,704	
1640	施策0102	H28	9,369,000	9,764,124	地域と空港との共生に資する施設として荒海共生プラザを運営し、航空機騒音に関する情報を提供するとともに、健康ルーム等の施設の良好な維持管理を行った。
共生プラザ維持管理事業 (空港対策課)		H29	9,267,000	9,610,383	
		H30	9,267,000	9,748,680	
		R1	9,353,000	10,161,199	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える

【4年間の取組方針】

都市公園などの整備を進めるとともに、公園や緑地の適切な維持管理や空き家等の対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画を適切に運用し、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらには、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.6㎡	9.6㎡	9.6㎡	9.8㎡	9.7㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	1,100m	1,200m	1,200m	1,400m	1,200㎡	2,200m

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0410	施策0103	H28	74,675,000	78,112,949	市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を実施した。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行った。 (橘賀台団地6戸、吾妻南団地2戸)さらに、建替用の仮住宅である加良部仮住宅を令和元年度に用途廃止とし、令和2年度から地域優良賃貸住宅制度を活用した市営住宅として提供することとした。
市営住宅維持管理事業 (建築住宅課)		H29	31,279,000	25,573,936	
		H30	33,924,000	33,824,127	
		R1	39,060,000	41,798,686	
1197	施策0103	H28	99,000,000	87,169,120	グリーンウォーターパークの拡張整備に伴い、調整池周辺の園路舗装整備を行うとともに、多目的トイレの新築工事に向けた実施設計を行った。
住区基幹公園整備事業 (公園緑地課)		H29	112,000,000	82,390,400	
		H30	45,000,000	25,468,560	
		R1	11,000,000	5,030,300	
1984	施策0103	H28	4,299,000	2,960,280	適切な維持管理が行われていない空き家等の抑制を図るため、千葉県宅地建物取引業協会印旛支部と協定を締結し開設している空き家バンクを活用し、令和元年度に1件の契約が成立した。 また、空き家所有者の調査や改善依頼などを実施した。
空家等対策推進事業 (建築住宅課)		H29	0	0	
		H30	628,000	394,200	
		R1	268,000	65,400	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る

【4年間の取組方針】

上水道については、経営的視点を考慮した計画的な施設整備を進めます。また、下水道などについては、汚水適正処理構想に基づいた適切な施設整備を実施するとともに、令和元年度より公営企業会計へ移行した。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
上水道の管路耐震化適合率	工務課	57.7%	56.2%	57.5%	57.0%	57.8%	65.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	114.7%	105.6%	105.6%	108.0%	101.1%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	92.5%	93.0%	94.0%	95.0%	93.7%	100%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0015	施策0103	H28	35,874,000	25,457,000	将来にわたっての水源を確保するために、ハッ場ダム等の整備などの水源開発等にかかる事業費を負担した。 ※ハッ場ダムは令和元年度に完成し、令和2年度より供用開始している。
印旛郡市広域市町村圏 事務組合水道事業 (企画政策課)		H29	19,904,000	37,069,000	
		H30	43,415,000	46,407,000	
		R1	41,887,000	29,973,000	
0178	施策0103	H28	71,626,000	50,560,744	合併処理浄化槽の設置を推進するため、設置に対して補助金を交付し、生活雑排水による公共水域の水質汚濁防止を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)		H29	71,626,000	31,156,835	
		H30	66,389,000	26,648,000	
		R1	71,788,000	24,542,958	
1883	施策0103	H28	418,639,000	389,701,891	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、管路の耐震化や配水管の布設、配水場の改修等を実施した。
上水道事業(建設改良費) (業務課)		H29	548,292,000	400,156,984	
		H30	891,174,000	330,900,000	
		R1	1,993,650,000	767,432,147	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める

【4年間の取組方針】

一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの適正処理と資源の再利用を進めるための各施策を実施します。さらに、施設整備に合わせて、新たな再資源化事業に取り組むとともに、適切な維持管理により、各施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
ごみの総排出量	クリーン推進課	53,270t	52,566t	52,537t	49,400t	53,686t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	12.3%	12.1%	17.1%	28.0%	17.0%	28.0%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)）

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0146	施策0103	H28	221,704,000	1,405,774	新清掃工場から発生する余熱等を利用した施設を整備するため、地権者との用地交渉や地元及び関係機関と協議を行うとともに、取得済みの用地内での施設整備の可能性について検討を行った。
新清掃工場関連付帯施設整備事業 (環境計画課)		H29	456,896,000	1,397,118	
		H30	456,896,000	4,776,388	
		R1	465,308,000	2,825,750	
0181	施策0103	H28	203,131,000	180,382,284	長寿命化計画に基づく火葬炉設備改修工事を行うとともに、空調設備改修工事の実施設計を行った。また、臨時駐車場の舗装整備工事等を行い、施設利用者の利便性向上を図った。
八富成田斎場管理運営事業 (環境衛生課)		H29	178,277,000	165,316,304	
		H30	189,733,000	196,087,740	
		R1	278,810,000	195,925,405	
1277	施策0103	H28	818,373,000	873,927,336	新清掃工場において可燃ごみを適正に処理することにより、市民が快適に暮らせる生活環境の確保を図った。また、台風15号等の一連の災害による災害廃棄物の臨時焼却を行った。
成田富里いずみ清掃工場維持管理事業 (クリーン推進課)		H29	663,646,000	762,925,194	
		H30	703,668,000	657,520,944	
		R1	647,270,000	764,113,068	
2081	施策0103	H28	-	-	昨年度に策定した施設再整備の基本構想を見直すとともに、今後の施設整備のための基本的事項を取りまとめ、経済性、安全性、維持管理性等を踏まえた基本計画を策定した。
成田浄化センター整備事業 (環境計画課)		H29	-	-	
		H30	-	-	
		R1	14,000,000	13,090,000	

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 地球環境にやさしいまちをつくる

【4年間の取組方針】

市民や事業者との連携を強化し、市民ニーズに柔軟に対応しながら、住宅用省エネルギー設備設置費補助や環境保全に対する啓発などを実施します。また、大気、水質など、身の回りの環境調査を継続し、調査結果の市民への情報発信を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	20.0%	26.5%	32.4%	28.6%	32.4%	71.0%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	70団体	70団体	73団体	73団体	73団体	81団体

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1897	施策0103	H28	22,000,000	22,000,000	環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を助成した。
地球温暖化対策推進事業 (環境計画課)		H29	22,200,000	19,675,000	
		H30	23,140,000	28,271,000	
		R1	14,240,000	14,103,000	
2045	施策0103	H28	-	-	雨水貯留施設の普及を促進し、水資源の有効利用、雨水の流出抑制等を図るため、雨水貯留施設の設置(19件)に対して費用の一部を補助した。
雨水貯留施設設置費補助事業 (環境計画課)		H29	-	-	
		H30	800,000	706,000	
		R1	800,000	473,000	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

【4年間の取組方針】

家庭及び地域における子育て支援施策の充実を図るとともに、子育て支援に関する情報の発信を進めます。また、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図るとともに、妊娠から出産、子育て中の保護者と子どもを切れ目なく継続的に見守り、支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
ファミリー・サポート・センターの利用件数	子育て支援課	773件	492件	745件	1,000件	469件	1,000件
家庭児童相談の終結割合	子育て支援課	51.8%	51.3%	25.9%	55.2%	25.1%	57.2%
1歳6か月児健診・3歳児検診の未受診者状況把握率	健康増進課	98.4%	96.8%	97.8%	100%	63.3%	100%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28（第1次）、H29（第2次）、H30（第3次）、R1（第4次））

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0244	施策0201	H28	111,285,000	100,530,361	地域の子育て支援拠点として、子ども館、三里塚コミュニティセンター、もりんぴあ内の「なかよしひろば」と、子ども館内の「ふれあいひろば」の運営を行い、子育て家庭への支援の充実を図った。
子育て支援センター管理運営事業 (子育て支援課)		H29	71,724,000	67,394,607	
		H30	67,768,000	67,472,627	
		R1	68,010,000	68,265,094	
0274	施策0201	H28	167,467,000	149,084,724	妊娠、出産、子育てに関して、妊婦検診の助成や入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付など、子どもや保護者などの健康増進への支援を行うとともに、子育て世代包括支援センターでは、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進した。
母子保健事業 (健康増進課)		H29	167,467,000	153,850,592	
		H30	169,804,000	141,560,697	
		R1	164,010,000	135,609,607	
1661	施策0201	H28	12,597,000	12,692,380	子どもが病気または病気の回復期の場合における保育を支援するため、病児保育施設3施設を運営委託し、安心して子育てができる環境を提供した。
病児・病後児保育事業 (子育て支援課)		H29	25,297,000	25,596,480	
		H30	38,668,000	38,397,500	
		R1	38,605,000	38,252,490	
1817	施策0201	H28	523,563,000	520,935,362	本市に居住する中学校3年生までの医療費（保険診療分）を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども医療費助成事業 (子育て支援課)		H29	524,649,000	514,166,763	
		H30	530,573,000	507,039,999	
		R1	524,552,000	487,738,065	
1857	施策0201	H28	1,211,000	912,602	保育士及びヘルパーによる家庭訪問を実施し、児童虐待のリスク軽減に努めた。
養育支援訪問事業 (子育て支援課)		H29	1,211,000	1,063,170	
		H30	1,477,000	1,152,881	
		R1	1,481,000	1,358,961	

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1920	施策0201	H28	10,700,000	8,925,000	不妊症のために不妊治療等を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成した(特定不妊治療助成86人 不育症等治療費助成3人)。また、千葉県の助成制度に準じ、これまでの1年度あたり10万円以内の助成から、1回あたり10万円以内に改正し、同一年度内に複数回治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図った。
特定不妊・不育治療費助成事業 (健康増進課)		H29	10,700,000	9,487,000	
		H30	10,500,000	9,198,000	
		R1	10,800,000	10,711,000	
1922	施策0201	H28	1,878,000	1,877,760	「なりた子育て応援サイト」として、子育て支援全般に関する情報を発信するとともに、市民目線からの子育て支援情報を市と協働して発信するコンテンツ「なり☆すく」として、ボランティア編集員によるワークショップ(11回)を実施し、子育てや地域に関する情報記事(23本)を掲載した。
子育て応援サイト運営事業 (子育て支援課)		H29	1,878,000	1,831,384	
		H30	1,847,000	1,834,354	
		R1	1,864,000	1,857,848	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える

【4年間の取組方針】

待機児童の解消を図り、私立保育園などの運営を支援するとともに、利用者が多様な保育サービスを選択できるよう保育の供給体制の確保に努めます。また、放課後の児童の安全確保や健全育成のため、児童ホームの計画的な整備に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	62人	43人	94人	0人	85人	0人
児童ホームの待機児童数	保育課	65人	13人	82人	0人	110人	0人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次))

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0246	施策0201	H28	1,004,188,000	980,254,464	市内私立保育園11ヶ所、認定こども園2ヶ所、市外の保育施設47ヶ所に保育を委託した。(延べ人数15,651人)
私立保育園等運営委託事業 (保育課)		H29	1,399,359,000	1,319,177,660	
		H30	1,496,928,000	1,390,314,507	
		R1	1,410,824,000	1,398,318,766	
0251	施策0201	H28	865,726,000	803,304,832	赤坂保育園を含めて公立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児の保育を行い、子育て支援の拡充を図った。
保育園運営事業 (保育課)		H29	865,726,000	819,534,263	
		H30	877,656,000	827,537,524	
		R1	905,404,000	837,191,253	
2028	施策0201	H28	—	—	全国的に課題になっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、千葉県の保育士処遇改善費補助事業を活用し、市内の私立保育園等に対し、常勤保育士の給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図った。
保育士確保・処遇改善促進事業 (保育課)		H29	33,554,000	41,506,780	
		H30	77,988,000	69,600,000	
		R1	69,948,000	71,548,000	
2093		H28	—	—	令和元年10月から実施された幼児教育・保育の無償化により、3歳以上の児童及び0から2歳までの住民税非課税世帯の児童を対象に、子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園及び幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料を給付することにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども・子育て支援施設等利用給付事業 (保育課)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	0	200,095,723	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいを支援する

【4年間の取組方針】

老人クラブや高齢者サークル、シルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者の地域活動、ボランティア活動などの社会活動への一層の参加を促進します。また、元気な高齢者自身も支え手となり、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
高齢者教養講座の参加者数	高齢者福祉課	2,335人	2,342人	1,919人	2,400人	1,871人	2,600人
高齢者クラブ加入者数	高齢者福祉課	4,751人	4,603人	4,525人	5,340人	4,272人	5,570人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	488人	496人	469人	550人	478人	600人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0215	施策0202	H28	22,061,000	17,777,049	高齢者の経験を生かせる就労の場を確保するため、公益社団法人成田市シルバー人材センターを支援し、その運営費の一部を補助した。
シルバー就業対策支援事業 (高齢者福祉課)		H29	22,061,000	19,691,130	
		H30	22,402,000	25,184,056	
		R1	23,729,000	20,361,726	
0218	施策0202	H28	1,863,000	1,664,000	高齢者の健康増進及び社会参加や交流の促進を図るため、文化、芸術、手工芸、運動に関する教養講座を開催した。
高齢者教養講座開設事業 (高齢者福祉課)		H29	1,863,000	1,310,000	
		H30	1,400,000	1,160,000	
		R1	1,413,000	1,100,000	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える

【4年間の取組方針】

地域包括支援センターの体制を整備し、高齢者ニーズに応じた介護予防の取組みを進めるなど、地域ぐるみで高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	7,166件	8,430件	9,013件	7,900件	11,547件	8,540件
在宅サービス利用件数	介護保険課	80,428件	77,190件	85,865件	90,900件	86,211件	98,300件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1496	施策0202	H28	100,265,000	100,217,720	市内に5カ所の地域包括支援センター及び1カ所の支所を設置しているが、更なる高齢者の増加等を見据え、日常生活圏域の見直しを行い、令和元年10月に支所1カ所（東部地域包括支援センター大栄支所）を増設し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、地域包括支援センターの機能強化を図った。
包括的支援に関する経費 (介護保険課)		H29	100,265,000	100,287,020	
		H30	107,299,000	110,555,880	
		R1	127,104,000	123,580,157	
1806	施策0202	H28	64,001,000	63,286,482	市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に、通院や買い物のほか、気軽に外出できる機会を増すための交通手段として、乗降時間や条項場所の要望（デマンド）に対応することのできる、時刻表や運行経路を定めない乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を行った。
オンデマンド交通高齢者移送サービス事業 (高齢者福祉課)		H29	64,030,000	62,892,288	
		H30	72,946,000	71,985,920	
		R1	73,489,000	71,644,913	
2001	施策0202	H28	68,167,000	78,067,499	要支援認定を受けた被保険者や基本チェックリストの実施により対象となった被保険者の訪問型サービス・通所型サービス等の利用に対し、サービス費を支給した。
介護予防・生活支援サービス負担事業 (介護保険課)		H29	169,231,000	199,694,932	
		H30	192,316,000	206,580,966	
		R1	204,512,000	197,354,039	
2010	施策0202	H28	2,230,000	1,617,472	認知症の初期における必要な医療と介護の導入・調整や家族支援を包括的、集中的に行う認知症初期集中支援チームを設置することにより、早期の診断・対応に向けた支援体制を構築するとともに、関係機関との連携を担う認知症地域支援推進員を配置した。
認知症総合支援事業 (介護保険課)		H29	2,230,000	1,583,749	
		H30	5,385,000	5,286,300	
		R1	5,386,000	5,016,810	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【4年間の取組方針】

障がい者の生活支援サービスの提供体制の充実を図るとともに、障がい者の就労拡大に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	78人	103人	106人	92人	119人	132人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	11人	13人	7人	26人	11人	34人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	3,021件	3,247件	4,676件	3,659件	3,211件	4,571件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0222	施策0202	H28	616,024,000	642,431,881	障がい者が地域生活を続けていくために必要な福祉サービスを提供するとともに、補装具・日常生活用具給付等の自立支援給付を実施した。また、地域生活支援事業として、移動支援、障害者デイサービス、日中一時支援、訪問入浴等の生活支援事業を実施した。さらに、グループホームの入居者に対しては、家賃助成を行った。
障害者地域生活支援事業 (障がい者福祉課)		H29	634,245,000	720,683,801	
		H30	674,384,000	804,054,782	
		R1	757,906,000	943,637,527	
1177	施策0202	H28	40,456,000	39,234,955	成年後見制度に関するパンフレットを作成し、普及啓発を行うとともに、広報等で「ヘルプマーク」に関する周知や窓口での配布を行った。また、障がい者相談センター等を通じて、障がい者及びその家族等に対する相談業務を実施した。
障害者相談・制度利用促進事業 (障がい者福祉課)		H29	41,883,000	40,010,653	
		H30	40,777,000	41,369,558	
		R1	41,441,000	43,653,781	
1194	施策0202	H28	1,063,643,000	1,100,281,144	在宅での生活が困難な障がい者に生活支援をしていくため、施設入所サービスに係る介護給付を行ったほか、生活介護や就労支援サービス等、通所サービスに係る介護給付を行った。
障害者施設利用支援事業 (障がい者福祉課)		H29	1,067,855,000	1,141,129,137	
		H30	1,088,250,000	1,189,624,054	
		R1	1,175,261,000	1,238,150,172	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する

【4年間の取組方針】

市や関係機関などの専門的な窓口の充実を図るほか、これらの連携を重視した各種相談体制や情報提供の仕組みづくりを進めます。また、生活困窮者などの生活の安定や自立支援、災害時における避難行動要支援者対策、福祉に配慮したまちづくりなどについての横断的な取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,649人	1,781人	1,948人	1,997人	1,817人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	62件	56件	21件	40件	33件	60件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	161回	178回	91回	230回	101回	350回

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0189	施策0202	H28	236,000	302,412	保健福祉を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、保健福祉関連施策を総合的かつ計画的に進めるため、令和3年度から8年度を対象とする、次期「成田市総合保健福祉計画」を策定する。 令和元年度は、市民アンケート調査等を実施した。
総合保健福祉計画策定事業 (社会福祉課)		H29	471,000	385,800	
		H30	232,000	177,500	
		R1	9,109,000	8,761,200	
0248	施策0202	H28	40,848,000	37,995,095	ひとり親の生活相談や職業能力の向上及び求職活動の支援を行うとともに、就職の促進及び雇用の安定を図るため、各種給付金を支給した。また、令和元年10月からの消費税率が引き上げによる子どもの貧困に対応するため、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金を支給した。
母子・父子家庭支援事業 (子育て支援課)		H29	40,848,000	37,851,578	
		H30	38,535,000	37,664,257	
		R1	36,739,000	39,000,405	生活困窮者の経済的な自立や貧困の連鎖を防止するため、自立相談支援事業・就労準備支援事業・家計相談支援事業を実施したほか、学習支援事業の運営、住居確保給付金の支給等を行った。
		H28	39,073,000	38,076,930	
		H29	39,073,000	37,005,880	
		H30	39,073,000	37,726,478	
1951	施策0202	R1	39,989,000	44,187,410	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する

【4年間の取組方針】

関係機関と連携し制度の周知に努めるとともに、国民健康保険制度においては、医療費負担を削減し、安定した制度運用が図られるよう、特定健康診査の受診率向上とジェネリック医薬品の利用を促進します。また、同制度は、平成 30 年度から広域化となることから、その動向を踏まえた対策を講じます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
特定健康診査受診率	保険年金課	31.8%	31.7%	32.8%	60.0%	36.2%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	69.3%	71.4%	74.8%	80.0%	77.3%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	110件	138件	80件	90件	52件	110件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0122	施策0202	H28	2,034,361,000	1,392,897,006	被保険者の経済的負担の軽減を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計への繰り出しを行った。
国民健康保険特別会計 繰出金 (保険年金課)		H29	2,063,948,000	1,109,313,751	
		H30	1,414,306,000	969,571,416	
		R1	1,287,943,000	1,197,320,010	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する

【4年間の取組方針】

健康増進計画を策定し、各世代のライフスタイルに応じた事業を推進します。また、予防接種による感染症予防、生活習慣の見直し、疾病の予防・早期発見、生活リハビリテーションを進めるとともに、健康に関心を持ち、意識を深めるための健康教育や情報提供を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
予防接種率	健康増進課	86.8%	85.2%	92.9%	80.0%	97.0%	85.0%
一般健康診査受診率	健康増進課	3.3%	2.5%	2.7%	4.8%	2.2%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	21.5%	11.7%	11.4%	30.7%	11.1%	31.7%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0266	施策0203	H28	356,103,000	360,953,330	予防接種法による定期予防接種を医療機関に委託し実施した。高齢者肺炎球菌ワクチンについては、年度内に65歳となる対象者に対し予防接種予診票の個別送付により接種の勧奨を行った。また、国の風疹に関する追加的対策に伴い、風疹抗体検査と風疹5期の予防接種を実施した。
予防接種事業 (健康増進課)		H29	372,103,000	335,617,490	
		H30	379,809,000	340,898,457	
		R1	376,401,000	318,544,453	
0268	施策0203	H28	29,560,000	29,808,709	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、身体計測・問診・尿検査・血圧・血液検査(肝機能、血糖、脂質で7項目及び市単独上乗せ検査として腎機能、貧血、Hb1cの7項目)などの各種健康診査を実施した。また、胃がん検診の内容の充実を図るため、バリウム検査の他に、50歳以上の偶数年齢を対象に内視鏡検査を個別検診で導入した。
健康診査事業 (健康増進課)		H29	30,093,000	23,094,930	
		H30	26,739,000	26,468,546	
		R1	27,564,000	26,058,594	

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る

【4年間の取組方針】

国家戦略特区において、新たに設置が認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設を支援するとともに、医師・看護師の確保策や医療と介護の連携推進など、市民が安心して医療サービスを受けられる施策の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
在宅医療・介護連携支援センターの設置箇所数	健康増進課	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	57人	49人	57人	120人	71人	120人
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	2学部	3学部	3学部	3学部	3学部	3学部

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)）

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0262	施策0203	H28	409,322,000	366,860,199	救急医療体制を維持するため負担金等を交付し、地域医療の円滑な推進を図った。また、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業 (健康増進課)		H29	477,283,000	444,818,460	
		H30	413,595,000	427,438,764	
		R1	486,895,000	434,375,462	
1693	施策0203	H28	7,953,000	7,952,817	医療や健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスとして、24時間365日、電話相談を受け付け、医師や看護師、心理カウンセラーなどの専門家による医療、介護などについてのアドバイスをを行った。
医療相談ほっとライン事業 (健康増進課)		H29	7,953,000	7,933,582	
		H30	10,692,000	7,722,000	
		R1	10,761,000	7,793,500	
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	国際医療福祉大学成田病院用地について、平成29年の台風により生じた倒木に係る伐根等の整地工事、借地料の支払い及び用地の開発で実施した文化財調査の整理・報告書刊行等を行った。また、令和2年3月16日に同病院が開院した。
国家戦略特区推進事業 (国家戦略特区推進課)		H29	1,783,660,000	1,793,520,457	
		H30	746,584,000	758,202,362	
		R1	31,044,000	27,233,791	
1985	施策0203	H28	5,612,000	5,601,400	在宅医療・介護連携支援センターにより、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築に向けた取組みを推進した。
在宅医療・介護連携推進事業 (健康増進課)		H29	11,080,000	5,423,204	
		H30	9,474,000	3,625,017	
		R1	4,628,000	1,443,315	
2048	施策0203	H28	-	-	骨髄等移植ドナー及びドナーを雇用する事業者でドナー休暇制度を設けているものに対し助成金を交付することにより、ドナーの経済的負担の軽減及びドナー休暇制度の導入を促進するとともに、末梢血管細胞の移植及び骨髄等の提供を希望する者の登録の推進を図った。（助成件数 ドナー 2件、ドナー登録会実施 3回）
骨髄移植ドナー支援事業 (健康増進課)		H29	-	-	
		H30	420,000	140,000	
		R1	420,000	280,000	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる義務教育を推進する

【4年間の取組方針】

子どもたちが、社会を生き抜く力を育み、グローバル化に対応できるよう、伝統・文化、道徳性などの様々な知識や技能にかかわることのできる、よりよい学校教育環境づくりを進めます。また、様々な困難を抱えている子どもたちへの支援を充実させるとともに、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
タブレット端末の導入校数	教育総務課	1校	5校	9校	26校	20校	31校 (全校配置)
親子方式による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	3箇所	3箇所	3箇所	5箇所	4箇所	8箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	12校	15校	12校	17校

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次))

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0456、0461	施策0301	H28	107,301,000	106,419,276	ICT(情報通信技術)を活用した効果的な教育を行うために、小中学校に教育用コンピュータを整備するとともに、機器類の入替に併せてタブレットを導入した。
小・中学校教育用コンピュータ整備事業 (教育総務課)		H29	106,477,000	102,219,222	
		H30	102,882,000	92,988,792	
		R1	89,704,000	78,413,472	
0485	施策0301	H28	161,306,000	0	学校給食施設の整備計画に基づき、親子方式による4番目の給食施設である美郷台小学校学校給食共同調理場を敷地内に建設するとともに、平成小学校学校給食共同調理場整備に向けた実施設計業務を行った。
学校給食施設整備事業 (学校給食センター)		H29	819,807,000	10,657,000	
		H30	161,306,000	33,972,080	
		R1	831,825,000	932,898,961	
0515	施策0301	H28	41,585,000	40,564,882	学校支援ボランティアや巡回看護師、特別支援教育巡回指導員の派遣等により、教職員に対する支援を行うとともに、研修事業として教育センター講座、教育相談講座、小中英語研修会などの研修を開催し、学校における教育活動の振興と充実を図った。
教育センター運営事業 (教育指導課)		H29	41,947,000	38,774,426	
		H30	40,483,000	42,375,857	
		R1	40,702,000	44,549,115	
1893,2034	施策0301	H28	111,418,000	12,692,160	学校規模の適正化等を図るため、大栄地区内の小学校5校と中学校を統合した義務教育学校の大栄みらい学園開校に向けた造成工事を行うとともに、校舎及び体育館の建設工事を実施した。
大栄地区小中一体型校舎建設事業 (学校施設課)		H29	325,040,000	185,324,652	
		H30	208,862,000	149,810,040	
		R1	1,754,512,000	566,581,536	
2076、2077	施策0301	H28	—	—	学校施設の劣化状況等を適切に把握し、令和元年度と令和2年度の2カ年で長寿命化計画を策定するとともに、近年の多様な学習内容等に対応した機能的な教育環境を確保するなど学校施設の質的向上を図る。令和元年度は、学校施設のコンクリート躯体調査を実施し、小中学校長寿命化計画の策定に着手した。
小中学校長寿命化改良事業 (学校施設課)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	24,573,000	17,339,300	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる

【4年間の取組方針】

心豊かで健やかな子どもを育てるため、学校の求めに応じて地域の人が参画するボランティア活動を推進し、より効果的に学校の支援を行う体制づくりを進めます。また、家庭教育支援を充実させ、家庭の教育力の向上に取り組めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
学校支援のための地域コーディネーター数	学務課	4人	8人	13人	34人 (全校配置)	14人	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	10,311人	10,239人	10,393人	10,500人	10,028人	11,000人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1781	施策0301	H28	8,631,000	7,721,138	家庭教育の向上に向け、児童生徒の個性や各家庭の状況に応じた取組みを推進し、子育てや親のあり方、人権等に関する講話・実習等を小中学校や保育園等で実施した。 (総実施回数:382回、延べ参加人数:10,028人)
家庭教育学級開催事業 (生涯学習課)		H29	8,631,000	7,586,618	
		H30	8,438,000	7,971,847	
		R1	8,631,000	7,705,185	
1954	施策0301	H28	649,000	444,480	市内14校に地域コーディネーターを配置し、朝の学習活動支援、農業や昔遊びなどの体験活動支援、スクールバスの添乗支援など、それぞれの学校のニーズに応じた活動を地域の方とともに取り組んだ。また、地域コーディネーターや学校と連携し、組織づくりやボランティアの募集などについての支援を行った。
学校支援地域本部事業 (学務課)		H29	1,267,000	920,604	
		H30	5,037,000	1,530,988	
		R1	3,674,000	1,672,261	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する

【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な運営・管理を行うとともに、私立幼稚園への支援を進め、幼稚園における教育環境の更なる充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
幼稚園在籍者数	保育課	2,278人	2,150人	1,949人	2,394人	1,733人	2,394人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1268	施策0301	H28	101,912,000	97,941,946	幼児教育と子育て支援により家庭における幼児期の教育を支援するため、大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興を図った。
大栄幼稚園管理運営事業 (保育課)		H29	51,871,000	53,440,397	
		H30	55,837,000	50,380,642	
		R1	57,446,000	51,916,188	
1992	施策0301	H28	270,954,000	251,809,178	私立幼稚園に在園する園児の保護者に対し、就園奨励費補助金を交付するとともに、園児補助金を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図った。なお、令和元年10月より幼児教育・保育の無償化が実施され、新たな給付制度が創設されたことにより、本事業は令和元年度をもって廃止された。
私立幼稚園就園奨励事業 (保育課)		H29	270,954,000	239,408,131	
		H30	262,102,000	224,611,468	
		R1	373,076,000	108,573,691	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する

【4年間の取組方針】

青少年育成団体や民間団体、地域社会と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験などの様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組みます。さらに、地域の参画を得て、児童の放課後の安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	2,803人	2,753人	2,248人	3,200人	2,380人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	3,391人	3,081人	3,501人	4,800人	4,430人	7,200人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1569	施策0301	H28	4,715,000	3,850,449	市内8校(豊住小・遠山小・美郷台小・下総みどり学園・八生小・加良部小・中台小・公津小)において、小学校の空き教室や校庭、体育館などの施設を活用した放課後子ども教室を実施した。 (合計158回、参加児童延べ人数4,430名。)
放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課)		H29	4,695,000	3,590,593	
		H30	5,120,000	3,417,983	
		R1	5,263,000	3,630,181	
1905	施策0301	H28	17,409,000	13,835,410	青少年の健全な育成を図るため、育成団体4団体に対する補助を行った。
青少年健全育成事業 (生涯学習課)		H29	14,337,000	10,474,217	
		H30	14,188,000	11,013,938	
		R1	14,994,000	12,127,569	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

市民の学習ニーズに対応した、誰もが参加しやすい学習環境づくりを進めるとともに、地域に学習成果を還元できる仕組みの促進を図ります。また、関係機関・関係団体・地域の人材との連携を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	87人	62人	47人	100人	55人	100人
市民1人当たりの年間図書貸出冊数	図書館	9.8冊	9.5冊	9.2冊	10.3冊	8.8冊	11.0冊
市民1人当たりの年間生涯学習施設利用回数	生涯学習課	2.1回	1.9回	1.9回	2.3回	1.7回	2.5回

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1269	施策0302	H28	136,538,000	135,181,877	本館と公津の杜分館を中心に市内の公民館図書室等と連携し、資料の貸出やレファレンス、子どもの読書活動推進事業、障がい者サービスなどの図書館サービスを市内全域で展開した。 また、令和元年度は、開館35周年記念連続講座など様々な講座を開催した。
図書館事業 (図書館)		H29	146,348,000	139,269,270	
		H30	140,344,000	113,980,138	
		R1	164,352,000	135,476,581	
1902	施策0302	H28	8,784,000	8,359,558	国際医療福祉大学及び順天堂大学との連携事業を通して、幅広い分野にわたる学習を行うとともに、学生が主体となり開催する学園祭や公開講座を実施するなど、高齢者の生きがいづくりを促進した。
生涯大学校管理運営事業 (生涯学習課)		H29	9,056,000	8,230,738	
		H30	9,008,000	8,572,093	
		R1	9,149,000	8,069,679	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ

【4年間の取組方針】

成田国際文化会館や文化芸術センターなどの文化施設の市民利用を促進するなど、文化団体や市民が活動しやすい環境を整備します。また、文化芸術に対する学習機会の拡充や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、本市への理解を深め、地域文化や伝統を学ぶ機会の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	4.3回	4.1回	4.1回	4.0回	3.9回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	385人	399人	404人	600人	278人	800人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1890	施策0302	H28	135,747,000	134,219,645	スカイタウンホールにおいて、一流の演奏家を招いてのコンサートなどを開催するとともに、スカイタウンギャラリーにおいて、市民から出品者を募って作品を展示した「手作りクリスマス展」や漫画界のレジェンド「松本零士の世界展」など市内外へ文化の振興となる事業を展開した。
文化芸術センター管理 運営事業 (文化国際課)		H29	133,036,000	128,083,080	
		H30	131,394,000	124,258,609	
		R1	131,056,000	116,386,195	
1907	施策0302	H28	2,584,000	1,768,710	地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深めるため、史跡めぐりや、歴史講演会、博物館めぐりを実施した。また、市内の文化財、伝統行事等を記した「成田市の文化財」の発行等を行った。
文化財保護啓発事業 (生涯学習課)		H29	2,584,000	1,601,481	
		H30	2,768,000	2,092,127	
		R1	2,675,000	2,270,985	
2078	施策0302	H28	—	—	閉校となった下総地区4小学校の歴史や文化財資料を展示するため、旧滑河小学校の校舎を文化財保存展示施設として整備する。令和元年度は、文化財保存展示施設の整備に向けた基本・実施設計を行うとともに、台風15号により屋根の一部が破損した田町文化財倉庫に保管する文化財等の移設を行った。
文化財保存展示施設整備事業 (生涯学習課)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	15,000,000	9,940,060	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる

【4年間の取組方針】

市民が自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、「する」「みる」「ささえる」のどの立場からでも参加できるイベントを開催します。また、施設の良い管理運営を行うとともに、多様化するスポーツニーズに対応した施設整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	12,460人	15,285人	22,756人	14,500人	31,314人	15,500人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	1団体	1団体	1団体	2団体	1団体	3団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	1,100千人	1,097千人	1,069千人	1,040千人	987千人	1,060千人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0630	施策0302	H28	66,926,000	55,501,200	遠山スポーツ広場の拡張整備に向けた埋蔵文化財調査を実施するとともに、テニスコート及び多目的スポーツ広場の整備工事を行った。また、老朽化した豊住第2スポーツ広場のトイレ改修工事を行ったほか、北羽鳥多目的広場のトイレの改修に向けた実施設計を行った。
スポーツ広場等整備事業 (公園緑地課)		H29	24,807,000	13,830,264	
		H30	97,260,000	69,036,960	
		R1	291,016,000	145,708,800	
0635	施策0302	H28	178,962,000	36,271,900	スポーツ施設の整備充実を図るため、中台運動公園において水泳プールの改修工事を行うとともに、トイレ改修工事及び野球場の内外野フェンスへの防護マット設置工事を行った。 また、大谷津運動公園において、野球場の改修工事を行った。
運動公園等整備事業 (公園緑地課)		H29	510,804,000	372,393,260	
		H30	970,199,000	330,766,876	
		R1	1,347,338,000	1,208,997,139	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する

【4年間の取組方針】

英語教育に関して、授業内容や指導方法の充実を図るとともに、異文化理解の機会をより多く提供します。また、外国人児童生徒に対し、学校生活・日常生活への適応を図ることができるよう支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
外国人英語講師配置校数	教育指導課	35校 (全校配置)	34校 (全校配置)	34校 (全校配置)	35校 (全校配置)	34校 (全校配置)	35校 (全校配置)
小中学生のアンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	86.7%	86.1%	84.8%	88.0%	83.9%	88.0%
成人式のアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	89.9%	91.0%	90.0%	84.0%	91.0%	84.0%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0511	施策0303	H28	180,986,000	177,526,474	全ての小中義務教育学校に外国人英語講師を配置、教育委員会内に主任外国人英語講師を配置した。また、小中学校英語教育に関する検討委員会や外国人英語講師研修会、小中学校英語研修会等を開催し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成に努めた。
英語科研究開発事業 (教育指導課)		H29	182,956,000	180,777,200	
		H30	181,798,000	181,971,937	
		R1	184,784,000	178,697,489	
1548	施策0303	H28	13,691,000	12,892,888	外国人児童生徒に対して適切な日本語指導を行うとともに、外国人保護者が学校からの通知文を正しく理解できるよう翻訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 (教育指導課)		H29	13,691,000	12,397,403	
		H30	13,464,000	12,732,842	
		R1	13,643,000	12,544,784	

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する

【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加・協力を促進するとともに、国際交流イベントなどを通じて外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	698人	343人	343人	1,000人	355人	1,200人
国際市民フェスティバル参加者数	文化国際課	3,500人	4,500人	2,000人	4,600人	3,000人	4,800人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0022	施策0303	H28	20,727,000	17,133,336	国際理解の推進を図るため、友好・姉妹都市であるアメリカ・サンブルーノ市から来成受入、ニュージーランド・フォクストンへの訪問や台湾・桃園市への文化交流事業などを実施した。
国際交流事業 (文化国際課)		H29	21,487,000	21,766,902	
		H30	20,964,000	19,242,042	
		R1	24,022,000	14,730,677	
0615	施策0303	H28	2,500,000	2,500,000	世界各国のこどもたちと成田市内のこどもたちの絵画作品を紹介することにより、夢と創造力を育み、絵画を通じた生活・文化の理解及び芸術文化の振興発展に努めた。(来場者:2,664名)
国際こども絵画交流展 開催事業 (文化国際課)		H29	2,500,000	2,500,000	
		H30	2,500,000	2,000,000	
		R1	2,500,000	2,300,000	

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

騒音地域対策の充実を図りつつ、第3 滑走路の整備など空港の機能強化に向けた取組みを進めます。また、国家戦略特区における規制緩和などの実現に向け、関係機関と協議を行うとともに、先端産業を集積するための取組みを進めます。また、補助金の交付などの開催支援により、多くのMICE の誘致を行うとともに、民間活力によるMICE 施設の建設を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
MICE開催件数	観光プロモーション課	12件	13件	12件	10件	2件	15件
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	0件	3件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1962	施策0401	H28	1,860,000	322,788	平成30年度に実施した「成田市医療関連産業集積調査に関するアンケート調査」において本市への立地や進出に興味を示した企業等にヒアリング調査を行うとともに、医療産業集積の実現に伴う経済波及効果の試算を行った。
産業集積推進事業 (国家戦略特区推進課)		H29	1,860,000	1,404,000	
		H30	1,740,000	1,490,400	
		R1	1,740,000	1,496,000	
2060	施策0401	H28	—	—	平成30年度に実施した基本調査に基づき地区説明会を実施するとともに、全庁的な連絡体制を構築するため吉倉地区周辺まちづくり推進委員会を立ち上げ事業の推進を図った。
まちづくり戦略推進事業 (企画政策課)		H29	—	—	
		H30	20,000,000	19,440,000	
		R1	10,000,000	0	

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

【4年間の取組方針】

国内外のスポーツイベントや東京オリンピック・パラリンピックなどの事前キャンプを積極的に誘致します。また、訪日外国人旅行者や LCC を利用する国内旅行者などをターゲットに、成田の魅力を発信し、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	5,520人	7,186人	13,782人	5,000人	26,034人	6,000人
観光入込客数	観光プロモーション課	1,479万人	1,506万人	1,590万人	1,500万人	1,574万人	1,600万人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0622	施策0401	H28	3,140,000	3,572,000	プロ野球イースタンリーグ公式戦、バスケットボール日本リーグ成田大会、全日本選抜還暦軟式野球大会、女子レスリングワールドカップ成田大会、国体関東ブロック大会（軟式野球、ソフトボール）等を誘致し、総勢26,034名の観客動員（大会参加者含む）があり、スポーツに対する市民の意識醸成が図られるとともに、国内外へ本市の魅力をPRした。
各種競技大会誘致事業 (スポーツ振興課)		H29	3,540,000	2,611,772	
		H30	13,340,000	13,811,280	
		R1	3,850,000	11,339,232	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	歌舞伎公演、歌舞伎講座及び歌舞伎衣裳展等を開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら「歌舞伎のまち成田」のブランド醸成を図り、成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業 (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	88,143,000	90,725,283	
		R1	87,998,000	104,961,739	
1988	施策0401	H28	7,714,000	7,274,145	東京2020大会における事前キャンプの実施が決定しているアメリカやアイルランドとのホストタウン事業や東京2020関連ボランティアである都市ボランティアの育成などに積極的に取り組むとともに、NARITAスポーツツーリズムフェスや、ボッチャの体験教室を開催した。
スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ振興課)		H29	5,000,000	4,010,845	
		H30	5,050,000	9,221,748	
		R1	13,748,000	22,143,113	

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る

【4年間の取組方針】

都市計画マスタープランを見直すとともに、土地利用の適正化について検討を行い、中心市街地などの拠点となる地域の機能強化や地域の個性あるまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	79.7%	81.9%	83.7%	80.0%	84.2%	80.0%
地区計画の決定数	都市計画課	12地区	13地区	14地区	12地区	15地区	14地区

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0413	施策0402	H28	20,050,000	19,336,640	千葉県が定める都市計画区域マスタープランの原案を作成するとともに、県が定める航空機騒音障害防止地区等の変更に伴い影響を受ける区域について、用途地域や地区計画に関する都市計画の見直しの検討を行った。
都市計画策定事業 (都市計画課)		H29	588,000	502,712	
		H30	586,000	5,657,658	
		R1	6,896,000	5,411,500	
0418	施策0402	H28	123,636,000	85,158,130	京成成田駅参道口地区2.2ヘクタールについて、市街地環境の改善や防災性の向上を目指し、街づくり方針の検討や公共施設の配置計画等に関する基本構想を策定した。
JR・京成成田駅参道口地区整備事業 (市街地整備課)		H29	35,132,000	3,228,000	
		H30	9,240,000	5,382,600	
		R1	19,240,000	7,917,550	
0420	施策0402	H28	281,039,000	197,808,666	花崎町地区において建物のセットバックを行うとともに、各街づくり団体等が行った街づくり事業や建物の改修・ファサード整備などに対して補助を行った。 また、JR成田駅前交差点から花崎町の千葉銀行跡地付近までの177メートルを景観に配慮した石畳風舗装に改修した。
表参道整備事業 (市街地整備課)		H29	400,580,000	118,411,539	
		H30	489,567,000	99,830,943	
		R1	600,000	129,307,253	
2044	施策0402	H28	—	—	高齢者や子育て世代が安心して暮らせる生活環境の実現や、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を確保するため、交通事業者や学識経験者等で構成される法定協議会を設立し、課題整理や基本方針等の策定を行った。
公共交通計画策定事業 (都市計画課)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	5,256,000	5,586,980	
2085	施策0402	H28	—	—	駅前にふさわしい、にぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進するため、市民アンケートや民間事業者へのサウンディング調査などを含む基本調査を実施し、当該市有地に導入すべき都市機能等を整理するとともに、施設整備に向けた事業手法や実施方針などを取りまとめた。
JR成田駅西口市有地活用推進事業 (企画政策課)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	10,000,000	9,785,396	

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える

【4年間の取組方針】

「成田市幹線道路網整備計画」に基づき市内幹線道路網の段階的な整備を推進していくとともに、「橋梁りょう長寿命化修繕計画」に基づいて、橋りょうの計画的な修繕工事を実施します。また、バス交通の充実を図るとともに、機能強化に向けた調査・研究を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
幹線道路整備完了路線数	土木課	2路線	2路線	3路線	7路線	3路線	20路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	226,947人	225,197人	224,659人	242,000人	223,027人	252,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	19橋	40橋	52橋	112橋	58橋	232橋

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)）

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0387	施策0402	H28	731,138,000	803,894,608	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。（幹線道路網整備計画による整備済延長10,945m）
幹線道路整備事業 (土木課)		H29	720,832,000	628,039,971	
		H30	666,004,000	408,483,657	
		R1	800,984,000	690,603,720	
0398	施策0402	H28	258,010,000	266,650,950	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、舗装修繕計画及び道路標識修繕計画に基づき修繕工事を行った。 また、街路灯について、電気料金の低減や低炭素化が見込まれるLED照明への更新工事を実施した。
道路等補修事業 (道路管理課)		H29	238,010,000	266,498,819	
		H30	230,522,000	229,443,363	
		R1	220,403,000	461,548,136	
0399	施策0402	H28	215,000,000	275,581,728	市が管理する232橋について、近接目視を基本とした定期点検を実施し、長寿命化計画に基づいた修繕工事を実施した。
橋りょう補修事業 (道路管理課)		H29	423,000,000	261,245,385	
		H30	600,000,000	676,235,787	
		R1	330,000,000	303,641,116	
0400	施策0402	H28	164,543,000	165,506,233	市が管理する道路施設等について、路面の清掃のほか道路照明や駅自由通路の管理、エレベーター等の点検を行い、施設の良好な維持管理に努めた。
道路施設等管理事業 (道路管理課)		H29	169,543,000	162,995,085	
		H30	174,460,000	175,583,684	
		R1	155,558,000	191,814,687	
0678	施策0402	H28	151,971,000	151,823,000	市内の騒音地域や交通不便地区から市街地へコミュニティバスを運行し、市民の交通利便性の向上を図った。 【利用者数】・遠山ルート:65,438人・大室小泉ルート:34,869人・水掛ルート:24,171人・豊住ルート:25,462人・しもふさ循環ルート:16,048人・津富浦ルート:29,909人・北須賀ルート:27,130人 合計223,027人
コミュニティバス運行事業 (交通防犯課)		H29	157,091,000	154,328,493	
		H30	154,662,000	154,460,072	
		R1	156,115,000	155,964,290	

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

大学の人材や研究成果をまちづくりに積極的に活用し、地域との結び付きを強化します。また、教育資金利子補給金を交付することにより、教育の機会均等と経済的負担の軽減を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
明治大学・成田社会人大学の受講者数	生涯学習課	212人	190人	161人	240人	132人	240人
教育資金利子補給金交付件数	教育総務課	171件	151件	157件	169件	151件	169件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0450	施策0402	H28	2,659,000	2,110,913	高等教育等の機会均等と経済的負担の軽減を図るとともに、教育の振興に資するため、教育資金利子補給金を交付(151件)した。
教育資金利子補給事業 (教育総務課)		H29	2,659,000	1,789,280	
		H30	2,689,000	1,567,349	
		R1	2,496,000	1,541,778	
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	国際医療福祉大学成田病院用地について、平成29年の台風により生じた倒木に係る伐根等の整地工事、借地料の支払い及び用地の開発で実施した文化財調査の整理・報告書刊行等を行った。また、令和2年3月16日に同病院が開院した。
国家戦略特区推進事業 (再掲) (国家戦略特区推進課)		H29	1,783,660,000	1,793,520,457	
		H30	746,584,000	758,202,362	
		R1	31,044,000	27,233,791	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る

【4年間の取組方針】

成田山新勝寺を中心に、日本の伝統芸能である歌舞伎や、地域に受け継がれてきた祭り・伝統芸能を活用した新たな観光PRを行うとともに、LCC 就航地先などで観光キャンペーンを行い、更なる観光客の誘致を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	1,479万人	1,506万人	1,590万人	1,500万人	1,574万人	1,600万人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0314	施策0501	H28	27,773,000	21,215,043	観光番組の放送及び各種観光キャンペーンを実施し、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を実施し、本市の観光振興とイメージアップを図った。 また、新規事業として、インバウンド向けの広告事業を実施した。
観光PR事業 (観光プロモーション課)		H29	27,396,000	19,091,373	
		H30	25,911,000	26,335,925	
		R1	33,270,000	29,161,879	
0326	施策0501	H28	42,958,000	40,312,776	「成田伝統芸能まつり」を開催するとともに、「NARITA花火大会」等、各観光関連団体が実施する事業に対し支援を行い、本市の観光振興と地域経済の活性化を図った。 令和元年度は、観光案内看板を多言語表記に更新したほか、共生社会の更なる推進に寄与するため、宿泊施設のバリアフリー化改修に対し、その費用の一部を補助した。
観光に関する経費 (観光プロモーション課)		H29	49,254,000	51,825,780	
		H30	55,886,000	62,928,508	
		R1	44,716,000	51,612,352	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	歌舞伎公演、歌舞伎講座、歌舞伎衣裳展等を開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら「歌舞伎のまち成田」のブランド醸成を図り、成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業(再掲) (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	88,143,000	90,725,283	
		R1	87,998,000	104,961,739	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する

【4年間の取組方針】

観光客が快適に過ごせるような観光施設の整備を進めます。また、外国人が気軽に訪れることのできる受入れ環境を整備し、訪日外国人旅行者の「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	175万人	193万人	200万人	172万人	222万人	172万人
成田国際空港ビジット・ジャパン案内 所利用者数	観光プロモーション課	268,073人	332,973人	410,900人	255,000人	390,354人	270,000人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1799	施策0501	H28	10,955,000	7,703,796	各種コンベンションを誘致するとともに、東京オリンピック、パラリンピックでより多くの観光客を誘致するため、東京観光財団が企画したロサンゼルスでのプロモーションに参加し、本市のプロモーションを行った。
国際観光振興事業 (観光プロモーション課)		H29	10,955,000	8,641,972	
		H30	11,818,000	6,882,116	
		R1	10,573,000	5,928,683	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	歌舞伎公演、歌舞伎講座、歌舞伎衣裳展等を開催するなど、市川海老蔵プロジェクトを展開し、歌舞伎を通じ日本の伝統芸能・文化と連動しながら「歌舞伎のまち成田」のブランド醸成を図り、成田の魅力を発信した。
成田ブランド推進戦略事業(再掲) (観光プロモーション課)		H29	80,220,000	79,205,624	
		H30	88,143,000	90,725,283	
		R1	87,998,000	104,961,739	
1929	施策0501	H28	20,370,000	25,006,742	空港とその周辺地域の自然環境を活用した桜と空による交流の場「さくらの山」について、指定管理者による民間のノウハウを活用し管理運営を行うとともに、観光情報の発信と地域経済の活性化を図った。
さくらの山管理事業 (観光プロモーション課)		H29	26,100,000	32,417,508	
		H30	24,476,000	30,142,356	
		R1	30,415,000	30,414,356	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

【4年間の取組方針】

優良農地を保全し、農業基盤の整備を実施していくとともに、農地や森林の多面的な機能の維持や印旛沼の漁業資源の確保など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援します。また、「都市農村交流」などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
農道・排水路整備率	農政課	農道 66.5% 排水路 81.8%	農道 67.1% 排水路 82.1%	農道 67.9% 排水路 82.3%	農道 70.0% 排水路 83.0%	農道 68.4% 排水路 82.6%	農道 78.0% 排水路 85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	13.7ha	13.3ha	13.7ha	8.2ha	15.6ha	8.2ha
農業イベント参加者数	農政課	2,632人	2,204人	2,984人	5,500人	2,492人	5,500人

主要事業執行状況 ※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。 (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1550	施策0502	H28	118,391,000	112,356,417	土地改良区の健全な運営と事業の推進を図ることにより、農地保全と農業基盤整備を推進するため、土地改良事業及び排水施設の維持管理事業等に係る経費を助成した。
土地改良区振興事業 (農政課)		H29	128,361,000	106,345,409	
		H30	112,405,000	117,324,464	
		R1	103,457,000	100,586,149	
1567	施策0502	H28	1,666,000	1,565,520	青空市場マルシェにおいて、市農産物配布によるPR事業を実施するとともに、農産物等直売施設の整備費用の一部について補助を行った。
都市・農村交流促進事業 (農政課)		H29	0	632,400	
		H30	600,000	54,000	
		R1	1,517,000	4,119,500	
1856	施策0502	H28	35,898,000	35,472,862	農業者や地域住民の参画を得て、資源(農地・農道・農業用水路等)の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進し、良好な農村環境の保全を図った。令和元年度は、新たに事業を開始した4組織を含め、27組織に対し交付した。
農地・水保全管理事業 (農政課)		H29	35,898,000	55,538,197	
		H30	69,279,000	61,979,863	
		R1	86,232,000	72,088,037	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する

【4年間の取組方針】

農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約化を促進し、担い手農家の確保・育成と耕作放棄地の解消に向け、農業関係機関・団体が一体となった活動の推進を図ります。また、安定生産や経営の効率化、生産性の向上を目指す取組みを支援し、農産物のブランド化や畜産振興など、各分野を継続的に支援することで、魅力ある農業を実現し、農業振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
担い手農家への農地集積率	農政課	39.1%	35.1%	33.6%	44.0%	37.9%	57.3%
新規就農者数(H28～延べ数)	農政課	13人	25人	36人	80人	45人	240人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1798	施策0502	H28	8,041,000	7,616,865	薬剤配布、家畜に対する予防接種を実施するとともに、生産者団体の運営費や家畜改良経費等に対する補助を行った。また、耕作放棄地の再生利用と既存の水田等を併せた自給飼料の増産を図る営農集団に対し、自給飼料生産共同利用機械の整備費について補助し、耕作放棄地の解消及び飼料自給率向上による畜産経営の安定化を図った。
畜産振興事業 (農政課)		H29	8,480,000	7,266,204	
		H30	7,789,000	6,886,624	
		R1	7,779,000	20,586,018	
1896	施策0502	H28	21,750,000	11,250,000	持続可能な力強い農業の実現に向けて、青年新規就農者などの次世代を担う農業者を支援するため、農業次世代投資事業経営開始型を活用し、新規就農者2人分(夫婦型1組2人)に対して資金の交付を行った。
新規就農者支援事業 (農政課)		H29	21,000,000	8,062,500	
		H30	24,750,000	8,093,300	
		R1	25,500,000	1,572,367	
1964	施策0502	H28	26,527,000	7,211,700	農地中間管理機構にまとめた農地を貸し付けた地域や農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力を交付した。 (地域集積協力金、経営転換協力金、耕作者集積協力金)
農地集積・集約化対策事業 (農政課)		H29	14,939,000	5,934,400	
		H30	22,417,000	4,972,000	
		R1	11,527,000	715,200	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る

【4年間の取組方針】

地域経済の活性化と雇用の創出において大きな役割を果たす中小企業の経営の安定・強化を支援するとともに、企業誘致を促進します。また、輸出拠点化を踏まえた卸売市場の再整備に向けた検討を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
中小企業資金融資件数	商工課	212件	219件	187件	350件	244件	360件
新規企業誘致件数 (H28～延べ数)	商工課	1件	1件	1件	8件	1件	15件
新規起業件数	商工課	19件	20件	24件	17件	17件	17件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0303	施策0503	H28	1,302,812,000	1,297,190,669	中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行った。
中小企業資金融資事業 (商工課)		H29	1,303,783,000	1,286,567,328	
		H30	1,304,082,000	1,277,265,558	
		R1	1,282,195,000	1,277,211,622	
0736	施策0503	H28	13,558,000	14,407,021	従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や日本初のワンストップ輸出拠点機能等を有する「新生成田市場」の開場に向けて、本体棟等の建設工事に着手するとともに、新市場の管理運営体制の構築、市場関連施設の整備及び運営等の検討を行った。
施設整備事業 (卸売市場)		H29	922,552,000	565,075,846	
		H30	4,587,195,000	251,325,910	
		R1	10,196,540,000	1,914,101,810	
1203	施策0503	H28	44,457,000	35,063,800	市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、産業の振興及び雇用の創出を図るため、投資型(市内に工場又は事務所を新たに設置する企業)の奨励金として1社に対し、固定資産税納税相当額を交付した。
企業誘致事業 (商工課)		H29	25,050,000	16,263,600	
		H30	5,944,000	5,668,000	
		R1	5,000,000	4,927,800	
2022	施策0503	H28	0	5,000,000	市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーを開催するとともに、企業と県内外の学生等の若者との雇用のマッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援した。
中小企業若手人材確保 支援事業 (商工課)		H29	5,000,000	4,999,998	
		H30	5,000,000	4,999,998	
		R1	5,000,000	4,384,938	
2082	施策0503	H28	—	—	卸売市場を活用した農水産物の輸出を拡大するため、輸出向け展示商談会に出展するとともに、日本食レストランが多く、外食向け需要を中心に輸出拡大が期待されているフランスにおいて新市場のプロモーションを実施した。また、市場において農水産物の輸出促進に取り組む団体に対し、海外における販路の開拓に要する費用の一部を補助した。
輸出促進事業 (卸売市場)		H29	—	—	
		H30	—	—	
		R1	2,361,000	6,548,846	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業技術の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、働きたいと考えている市民が就業しやすい環境の整備とその支援を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工課	100%	82%	89%	100%	100%	100%
求人情報システムによる雇用創出数(H28～延べ数)	商工課	13件	24件	38件	80件	42件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数(H28～延べ数)	商工課	152件	322件	468件	520件	614件	1,560件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次))

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0289	施策0503	H28	8,400,000	7,787,955	高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した。(14事業所)
雇用促進奨励金交付事業 (商工課)		H29	8,400,000	7,459,000	
		H30	8,400,000	5,253,000	
		R1	7,459,000	3,230,000	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる

【4年間の取組方針】

男女共同参画社会の実現に向け、男女が共に参画できる社会環境の整備を推進します。また、人権教室など様々な啓発機会を設け、人権の啓発活動に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	342人	345人	425人	500人	387人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	173人	193人	177件	150件	171人	170件
人権教室の開催回数	市民協働課	4回	6回	4回	8回	4回	8回

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1960	施策0601	H28	3,135,000	2,949,733	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、及び情報発信を行う施設として、男女共同参画センターの運営を行った。
男女共同参画センター 運営事業 (市民協働課)		H29	2,835,000	2,761,466	
		H30	2,797,000	2,828,367	
		R1	2,809,000	2,779,418	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる

【4年間の取組方針】

地域コミュニティの活性化を図るため、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を発揮できるような、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境を整えるための支援を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
自治組織への加入率	市民協働課	52.9%	51.7%	50.6%	58.0%	49.4%	62.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜、三里塚)	市民協働課	公津の杜 46.1% 三里塚 9.0%	公津の杜 46.7% 三里塚 11.7%	公津の杜 50.0% 三里塚 15.0%	公津の杜 40.0% 三里塚 20.0%	公津の杜 46.7% 三里塚 13.7%	公津の杜 45.0% 三里塚 30.0%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0130	施策0601	H28	38,140,000	34,818,280	地域団体が実施したコミュニティ活動に対し補助を行うことにより、コミュニティ活動の促進を図るとともに、地域活動団体が活動中に起きた事故などに対して住民活動総合災害補償制度に基づく補償を行った。
地域コミュニティ推進事業 (市民協働課)		H29	38,174,000	35,322,203	
		H30	38,517,000	49,404,910	
		R1	38,371,000	35,767,271	
2032	施策0601	H28	88,731,000	87,631,958	地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流の場として、公津の杜コミュニティセンター及び三里塚コミュニティセンターにおいて、指定管理者による企画事業等を実施するとともに、施設の適正な管理運営を行った。
コミュニティセンター管理運営事業 (市民協働課)		H29	90,603,000	86,172,780	
		H30	84,495,000	84,493,687	
		R1	85,551,000	85,003,326	
2051	施策0601	H28	-	-	地域社会における福祉の増進を図るため、市民の地域活動の支援及び地域コミュニティの醸成並びに市民の健康づくりに資する施設として、平成31年4月1日に開館した。令和元年度は、施設の適正な管理運営を行うとともに、運動場のバックネット改修工事を行った。
中郷ふるさと交流館管理運営事業 (市民協働課)		H29	-	-	
		H30	-	-	
		R1	13,607,000	16,621,952	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる

【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民協働の意識の醸成を図るとともに、様々な市民活動団体などが連携・参加して、地域課題の解決に向け話し合うための場づくりを支援するなど、市民協働のための取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市民活動団体数	市民協働課	337団体	334団体	331団体	340団体	335団体	360団体
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	371人	325人	43人	130人	79人	210人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。（単位：円）
（H28（第1次）、H29（第2次）、H30（第3次）、R1（第4次））

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
1851	施策0601	H28	200,000	100,000	市民の協働に関する意識の醸成を図るため、協働活動の事例を紹介するパンフレットの配布を行うなどの啓発に努めるとともに、市職員を対象とした市民協働研修を実施した。
市民協働推進事業 (市民協働課)		H29	481,000	100,000	
		H30	481,000	198,280	
		R1	201,000	127,350	
1987	施策0601	H28	992,000	369,350	今後の成田市のまちづくりについて、市民ひとりひとりの想いやアイデアを共有するとともに「NARITAみらいプラン」第2期基本計画へ多様な意見を取り入れるため、市民ワークショップ「なりた☆未来予想図」や、外国人留学生を含めた国際医療福祉大学の学生を対象としたワークショップを実施した。
市民参画推進事業 (企画政策課)		H29	992,000	0	
		H30	952,000	4,012	
		R1	856,000	227,665	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

【4年間の取組方針】

市民満足度調査や職員人材の確保・育成により、複雑化・多様化する市民ニーズや市民の意向の把握に努め、必要とされる行政サービスの提供につなげます。また、行政と議会との円滑な連携を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.73	3.79	3.55	3.50	3.30	4.50
職員研修受講率	人事課	119.8%	102.4%	97.7%	95.0%	96.0%	95.0%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0034	施策0602	H28	21,580,000	18,545,972	自治体職員として必要な知識・技能の習得、勤務態度の養成等、職員の資質向上を図るため、継続して職員研修を実施したほか、新たに「働き方改革研修」を開催するなどして研修内容の充実を図った。
職員研修事業 (人事課)		H29	22,323,000	18,555,528	
		H30	21,602,000	13,253,879	
		R1	16,591,000	13,199,770	
1188	施策0602	H28	5,168,000	5,114,000	第2期基本計画策定に伴い実施した市民意識調査の中で、施策に対する市民の満足度や重要度を把握するとともに、全政策16本を対象とした政策評価、44施策を対象とした施策評価、564の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。
行政評価事業 (企画政策課)		H29	2,792,000	2,743,000	
		H30	2,700,000	2,754,308	
		R1	2,804,000	1,308,000	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める

【4年間の取組方針】

健全な財政運営のため、優先度や緊急度を見極め、選択と集中を行うことで、限られた財源を効率的に配分します。また、公民連携を進めるとともに、公共施設の総合的な管理を体系化して、有効利用を図ります。さらには、総合窓口を引き続き実施するなど、充実した窓口サービスを提供します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
経常収支比率	財政課	83.0%	82.3%	84.3%	85.0%	87.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	51.1%	50.4%	50.2%	52.2%	50.0%	55.6%

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0016	施策0602	H28	351,000	781,184	行政改革推進計画(平成28～30年度)の取組期間が終了したことから、取組結果等について行政改革推進委員会に報告を行い、3年間の総括を行った。
行政改革推進事業 (行政管理課)		H29	193,000	102,706	
		H30	193,000	162,590	
		R1	192,000	81,994	
1898	施策0602	H28	9,657,000	9,686,055	マイナンバーカード等を活用し、住民票、印鑑証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票をコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で交付を行った。
証明書コンビニ交付事業 (市民課)		H29	12,625,000	10,109,531	
		H30	9,779,000	10,670,099	
		R1	11,434,000	11,196,100	
1999	施策0602	H28	718,000	7,509,926	一般旅券の発給申請者の利便性向上のため、旅券の申請の受理及び交付等を行うとともに、収入印紙及び千葉県収入証紙を市役所窓口で販売した。
旅券発給事務申請交付事業 (市民課)		H29	38,000	24,728	
		H30	28,000	3,080,908	
		R1	3,053,000	2,825,132	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

個人番号カードを含めたマイナンバー制度の利活用により行政事務の効率化・高度化を図ります。また、広く情報を発信し、市民の声を集めるため、必要な情報コンテンツを最適な手段により提供できる仕組みを構築します。さらに、分かりやすい広報紙や見やすいホームページづくりなどに努め、市の情報の利用しやすさの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
市ホームページのアクセス数	広報課	512,483件	538,777件	498,461件	580,000件	712,263件	600,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	614人	752人	904人	1,000人	849人	3,000人

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0030 施策0602 インターネット広報事業 (広報課)		H28	5,551,000	5,451,200	ホームページを通して、行政情報や観光情報などを提供し、迅速な情報発信・更新を行うとともに、フェイスブックなどのSNSを活用し、市内のイベントや地域の行事などの情報を発信した。また、インスタグラムを活用し、市内の日常風景や景観、イベントなどの写真や動画を投稿した。
		H29	25,551,000	21,245,160	
		H30	9,479,000	4,495,400	
		R1	4,587,000	4,538,360	
1965 施策0602 市政モニター事業 (市民協働課)		H28	2,392,000	2,367,742	モニター登録をした市民等を対象にインターネットを利用したアンケート調査を実施し、市の施策や各事業に関する市民等の意識を把握するとともに、市政運営の基礎資料として活用を図った。
		H29	2,392,000	2,125,683	
		H30	2,469,000	2,155,057	
		R1	2,468,000	2,316,524	
1980 施策0602 ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業 (行政管理課)		H28	11,000,000	10,370,000	騒音地域においてケーブルテレビで放送される行政情報等を視聴可能とし、地域間の情報格差の是正を図るため、事業主体である成田ケーブルテレビ株式会社が実施する施設整備費の一部を補助した。
		H29	173,090,000	172,967,000	
		H30	136,450,000	139,410,000	
		R1	111,451,000	110,429,000	

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める

【4年間の取組方針】

印旛郡市や空港周辺などの近隣自治体との連携に取り組み、効率的・効果的な行政運営と地域の活性化を図ります。そのため、一部事務組合などに加入し、広域的な共同事務処理を行うとともに、空港周辺自治体全体の均衡ある発展を目指し、成田国際空港の機能強化に向けた勉強会の開催などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H28(2016) 実績値	H29(2017) 実績値	H30(2018) 実績値	R1(2019) 目標値	R1(2019) 実績値	R9(2027) 目標値
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

※各年度の計画額は、それぞれ第1次～第4次実施計画における計画額です。
(H28(第1次)、H29(第2次)、H30(第3次)、R1(第4次)) (単位:円)

		年度	計画額	決算額	R1(2019) 事業内容
0014	施策0602	H28	18,407,000	18,407,000	構成市町の共通する事務の一部(採用試験、研修等)の共同処理により、市民サービスの質の向上や事務の効率化を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合に対し運営費の一部を負担した。
印旛郡市広域市町村圏 事務組合一般事業 (企画政策課)		H29	18,407,000	18,371,000	
		H30	18,371,000	18,137,000	
		R1	18,137,000	17,224,000	

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第1期基本計画総括表

				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	達成状況	要因	
第1節	1	名称	自主防災組織の組織数	目標値	112	119	126	133	◎達成済	市民の防災意識の高揚を図り、地域における防災力を強化するため、防災講話等の説明会を実施し、自主防災組織の結成を促進している。
		算出式・説明	年間7組織	実績値	114	118	126	132		
				達成率	101.8	99.2	100.0	99.2		
	2	名称	普通・上級救命講習受講者数	目標値	2,300	2,600	2,800	3,000	◎達成済	平成29年度からは、一般市民はもとより、市内中学校や国際医療福祉大学と連携し、事業を推進したことで、受講者数が増加している。
		算出式・説明	29～31年度(3ヵ年)で700人	実績値	2,257	3,323	3,622	3,766		
				達成率	98.1	127.8	129.4	125.5		
	3	名称	人口1万人当たりの犯罪発生件数	目標値	135.0	135.0	135.0	135.0	◎達成済	防犯カメラの設置をはじめとした各種防犯対策や地域等による自主防犯活動および警察による取り締まりの強化などにより、刑法犯認知件数は年々減少している。
		算出式・説明	刑法犯認知件数÷12月末日現在の住民基本台帳人口(件)	実績値	113.0	106.5	93.7	75.9		
				達成率	116.3	121.1	130.6	143.8		
	4	名称	消費生活相談の解決率	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	◎達成済	相談員の各種研修や相談事例の勉強会等を通じ、相談窓口の機能強化に努めているため。
		算出式・説明	のつていられ、調停・処理不能を除く件数÷全相談件数(継続案件除く)×100(%)	実績値	97.9	98.6	98.8	98.3		
				達成率	103.1	103.8	104	103.5		
	5	名称	交通事故発生件数	目標値	606	599	593	587	◎達成済	県、警察等の関係機関と協力し、春夏秋冬毎の交通安全運動を中心に、市民の交通安全意識向上に努めている。
		算出式・説明	H26の発生件数618件を基準として、H31までに31件減らし587件にする	実績値	494	477	469	539		
				達成率	118.5	120.4	120.9	108.2		
	6	名称	住宅防音工事(谷間初回防音工事)の	目標値	89.4	90.2	91.3	92.4	△未達成	事業開始から一定期間経過し、対象家屋の9割は、既に防音工事済みであることから、未実施の家屋については今後も実施する可能性は低い。また、谷間地域は、今後騒防法第1種区域となるため当該事業は廃止となる。
		算出式・説明	初回防音工事済件数／対象件数	実績値	88.6	88.6	88.6	88.6		
				達成率	99.1	98.2	97.0	95.9		
	7	名称	共生プラザの健康ルーム利用者数	目標値	6,882	6,882	6,882	6,882	○概ね達成	広く地域の住民に利用されており、健康維持、体力向上に寄与している。
		算出式・説明	目標値＝利用予定者数 実績値＝利用者数	実績値	6,301	6,907	6,553	5,462		
				達成率	91.6	100.4	95.2	79.4		
	8	名称	共同利用施設・防音集会所の設置数	目標値	80	80	80	80	◎達成済	目標値である80館に達している。南羽鳥共同利用施設は、地元との協議の結果、土地改良区へ無償譲渡したことにより79館となった。
		算出式・説明	目標値＝設置予定数 実績値＝設置数	実績値	80	80	80	79		
				達成率	100.0	100.0	100.0	98.8		
	9	名称	市民1人当たりの公園の敷地面積	目標値	9.7	9.7	9.8	9.8	△未達成	広沼街区公園の整備や開発行為に伴い整備された公園の市への帰属によるものがあつたが、公園の規模が小規模であるため、実績値の増加に至らなかった。
		算出式・説明	公園の敷地面積／人口	実績値	9.6	9.6	9.6	9.7		
				達成率	99.0	99.0	98.0	99.0		
10	名称	花の回廊整備延長	目標値	1,200	1,200	1,400	1,400	△未達成	堤防への樹木の植栽が認められていない状況であり、植栽延長は進んでいない。	
	算出式・説明	植栽の整備延長	実績値	1,100	1,200	1,200	1,200			
			達成率	91.7	100	85.7	85.7			
11	名称	上水道の管路耐震化適合率	目標値	56.5	56.6	56.8	57.0	◎達成済	計画的に管路耐震化工事を行ったため。	
	算出式・説明	耐震適合管延長÷管路総延長	実績値	57.7	56.2	57.5	57.8			
			達成率	102.1	99.3	101.2	101.4			
12	名称	経常収支比率(上水道事業)	目標値	107.0	107.0	107.5	108.0	○概ね達成	修繕費・受水費等が増加しているため。	
	算出式・説明	(営業収益＋営業外収益)÷(営業費用＋営業外費用)	実績値	114.7	105.6	105.6	101.1			
			達成率	107.2	98.7	98.2	93.6			
13	名称	汚水処理人口普及率	目標値	93.0	93.0	94.0	95.0	◎達成済	適正に汚水を処理するため、汚水適正処理構想を策定し、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等をバランスよく整備している。	
	算出式・説明	(公共下水道処理区域内人口＋農業集落排水人口＋合併処理浄化槽人口)÷行政区域内人口	実績値	92.5	93.0	94.0	95.0			
			達成率	99.5	100.0	100.0	100.0			
14	名称	ごみの総排出量	目標値	49,400	49,400	49,400	49,400	△未達成	景気的好転による物流の増加、大型店舗などの新設、各種行事・イベント開催に伴う観光客の増加などが要因とする事業系ごみの増加と家庭ごみの分別不徹底が考えられる。	
	算出式・説明	単位:トン	実績値	53,270	52,566	52,537	53,761			
			達成率	92.2	93.6	9.6	91.2			
15	名称	ごみのリサイクル率	目標値	28.0	28.0	28.0	28.0	△未達成	平成29年度にストックヤードを整備し、溶融スラグの有効利用や枝木の資源化などの取り組みを行うことによりリサイクル率の向上を図っているが、プラスチック容器包装や紙類・布類などの分別の徹底が不十分であることから目標値には達しなかったものと考えられる。	
	算出式・説明	単位:％	実績値	12.3	12.1	17.1	16.9			
			達成率	43.9	43.2	61.1	60.4			
16	名称	小・中学校太陽光発電整備率	目標値	20.0	26.5	27.7	37.6	◎達成済	増築工事や大規模改造工事に伴い、太陽光発電設備の整備を実施したため。	
	算出式・説明	整備学校数/学校数	実績値	20.0	26.5	32.4	32.4			
			達成率	100.0	100.0	117.0	86.2			
17	名称	なりた環境ネットワーク加入団体数	目標値	70	71	72	73	◎達成済	本会の活動を通して、その趣旨に賛同する市民、団体、企業等に会への加入の呼びかけを行っているため。	
	算出式・説明	単位:団体数	実績値	70	70	73	73			
			達成率	100	98.6	101.4	100.0			
第2節	18	名称	ファミリー・サポート・センターの利用件数	目標値	760	840	920	1000	△未達成	平成30年度は利用件数が増加しているが、児童ホームの整備に伴い、子どもの送迎の利用者が減少し、利用件数が逡減傾向にある。
		算出式・説明	総合計画の31年度目標値1000件を基準に割り振った数値	実績値	773	492	745	469		
				達成率	101.7	58.6	81.0	46.9		
	19	名称	家庭児童相談の終結割合	目標値	51.0	52.4	53.8	55.2	△未達成	新規の家庭児童相談件数が増加し、相談内容も困難かつ複雑化している。終結するには、有識者を含む実務者会議(年4回)に諮る必要が生じたため、期間を要することとなった。
		算出式・説明	新規相談のうち終結件数/新規相談件数	実績値	51.8	51.3	25.9	25.1		
				達成率	101.6	97.9	48.1	45.5		
	20	名称	1歳6か月児健診・3歳児健診の未受診者状況把握率	目標値	80	85	90	100	○概ね達成	不在や、家庭用防犯設備の普及により、状況が確認できない場合が増えている。
		算出式・説明	未受診者の状況把握数/各健診の未受診者	実績値	98.4	96.8	97.8	63.7		
				達成率	123.0	113.9	108.7	63.7		
	21	名称	保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	目標値	80	40	20	0	△未達成	核家族化や女性の就業率の上昇等による保育需要が増加している。国基準の待機児童はゼロとなるが保留児童は発生すると見込んでいる。
算出式・説明		翌年度4月1日時点の保育園等の待機・保留の人数	実績値	62	43	94	85			
			達成率	122.5	92.5	-	-			
22	名称	児童ホームの待機児童数	目標値	0	0	0	0	△未達成	核家族化や女性の就業率の上昇等による保育需要が増加しているため、引き続き待機児童は発生すると見込んでいる。	
	算出式・説明	各年5月1日時点の待機児童の人数	実績値	65	13	82	179			
			達成率	-	-	-	-			
23	名称	高齢者教養講座参加者数	目標値	2,310	2,340	2,370	2,400	△未達成	平成30年度以降、運動関連の講座の見直しを行い、また、講師の新規確保が困難であることから、講座の開設数は減少傾向にある。	
	算出式・説明	単位(人)	実績値	2,335	2,342	1,919	1,871			
			達成率	101.1	100.1	81.0	78.0			
24	名称	高齢者クラブ加入者数	目標値	5,310	5,320	5,330	5,340	△未達成	高齢者の価値観の多様化や、指導的立場にある会員の高齢化等により、加入者数は減少傾向にある。	
	算出式・説明	単位(人)	実績値	4,751	4,603	4,525	4,272			
			達成率	89.5	86.5	84.9	80.0			
25	名称	シルバー人材センター会員数	目標値	520	530	540	550	○概ね達成	本市は、高齢者のうち前期高齢者の占める割合が比較的高いことから、就業機会を求める高齢者も多いと思われる。	
	算出式・説明	単位(人)	実績値	488	496	469	478			
			達成率	93.8	93.6	86.9	86.9			
26	名称	地域包括支援センター相談件数	目標値	7,300	7,500	7,700	7,900	◎達成済	平成30年度・平成31年度に地域包括支援センターの増設を行い、よりきめ細かな対応が可能となったほか、高齢者人口の増加等の外的な要因の影響もある。	
	算出式・説明	単位(件)	実績値	7,166	8,430	9,013	11,547			
			達成率	98.2	112.4	117.1	146.2			
27	名称	在宅サービス利用件数	目標値	79,900	83,500	87,000	90,900	○概ね達成	要介護認定者数、独居高齢者数の増加により、利用件数も増加傾向にある。	
	算出式・説明	単位(件)延べ利用件数	実績値	80,428	77,190	85,865	86,211			
			達成率	100.7	92.4	98.7	94.8			

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第1期基本計画総括表

					H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	達成状況	要因
第2節	28	名称	障がい者グループホーム利用者数	目標値	80	85	89	92	◎達成済	利用者の需要の増加及び株式会社を含む新增設のグループホームがあることや親亡き後を考えた家族が福祉サービスの利用を希望するようになったことが考えられる。
		算出式・説明	障がい者グループホームの実利用(入居)者数(単位:人)	実績値	78	103	106	119		
				達成率	97.5	121.2	119.1	129.3		
	29	名称	障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの	目標値	20	24	25	26	△未達成	障がいのある方が希望する仕事と会社側が要望する人材の不一致や会社側の障がいに対する理解が低く、実習やトライアル雇用で終了してしまうことが多いためと考えられる。
		算出式・説明	就労移行支援から就職に直接つながった障がい者数(単位:人)	実績値	11	13	7	16		
				達成率	55	54.2	28.0	61.5		
	30	名称	障がい者相談件数	目標値	3,379	3,472	3,565	3,659	○概ね達成	社会福祉士などの有資格者を配置し、障がいのある方やその家族からの相談に対し、高い専門性が有効に機能している。
		算出式・説明	障がい者相談センターにおける延相談件数(単位:件)	実績値	3,021	3,247	4,676	3,211		
				達成率	89.4	93.5	131.2	87.8		
	31	名称	ボランティアセンター登録者数	目標値	1,934	1,955	1,976	1,997	○概ね達成	ボランティアに対する関心が高まっており、ボランティアグループの登録数が増加傾向にある。
		算出式・説明	(人)	実績値	1,649	1,781	1,948	1,817		
				達成率	85.3	91.1	98.6	91.0		
	32	名称	経済的自立により生活保護の廃止に至	目標値	34	36	38	40	○概ね達成	生活保護受給者において高齢者の占める割合が増加しており、経済的自立は年々難しくなっているが、就労支援等を適切に行うことにより目標値の達成は可能。
		算出式・説明	(件)	実績値	62	56	21	33		
				達成率	182.4	155.6	55.3	82.5		
	33	名称	母子・父子自立支援員相談回数	目標値	185	200	215	230	△未達成	同一相談者による同一内容での複数回の相談が変動要因になっているが、相談者数はおおむね横ばいで推移するとみられる。
		算出式・説明	(回)	実績値	161	178	91	101		
				達成率	87.1	89.0	42.3	43.9		
	34	名称	特定健康診査受診率	目標値	40	45	50	60	△未達成	受診勧奨通知の送付や、休日開催日を増やすなどの取り組みを行っているが、目標値は達成できていない。未受診者への効果的な受診勧奨不足や、被保険者一人あたりの医療費が高いこと等から定期的に病院を受診していることが、受診に繋がらない要因と考えられる。
		算出式・説明	国(厚生労働省)の示す目標値	実績値	31.8	31.7	32.8	36.2		
				達成率	79.5	70.4	65.6	60.3		
	35	名称	ジェネリック医薬品普及率	目標値	65.0	70.0	75.0	80.0	○概ね達成	ジェネリック医薬品差額通知の送付や保険年金課窓口、広報なりた等で啓発を行っており、普及率は目標値を概ね達成している。
		算出式・説明	国(厚生労働省)の示す目標値	実績値	69.3	71.4	74.8	77.3		
				達成率	106.6	102.0	99.7	96.6		
	36	名称	年金相談件数	目標値	86	88	89	90	△未達成	年金事務所分室の新設により、身近で年金相談が受けられる環境が整備されたことにより、相談件数が減少したと考えられる。
		算出式・説明	年金支給開始年齢の引き上げに伴う相談件数増加を見込んだ	実績値	110	138	80	52		
				達成率	127.9	156.8	89.9	57.8		
	37	名称	予防接種率	目標値	71.0	74.0	77.0	80.0	◎達成済	子宮頸がんワクチンについては、平成25年6月から厚生労働省による積極的勧奨を行っていないため、平成30年度から目標値より除外とする。
		算出式・説明	単位%	実績値	86.8	85.2	92.9	97.0		
				達成率	122.3	115.1	120.6	121.3		
	38	名称	一般健康診査受診率	目標値	3.5	3.9	4.3	4.8	△未達成	健診の主な対象である国民健康保険被保険者数が減少している。
		算出式・説明	単位%	実績値	3.3	2.5	2.7	2.2		
				達成率	94.3	64.1	62.8	45.8		
	39	名称	結核・がん検診受診率	目標値	29.0	29.6	30.1	30.7	△未達成	平成29年度から受診率の算出方法が変更され、大幅に減少した。また、検診の主な対象である国民健康保険被保険者数が減少している。
		算出式・説明	単位%	実績値	21.5	11.7	11.4	11.1		
				達成率	74.1	39.5	37.9	36.2		
	40	名称	(仮称)在宅医療・介護連携支援センターの設置箇所数	目標値	0	0	1	1	◎達成済	成田市医師団等の医療・介護関係者との連携の下、当面は市直営で1か所設置した。
		算出式・説明	単位:個所	実績値	0	0	1	1		
				達成率	100	100	100	100		
	41	名称	修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	目標値	80	80	100	120	△未達成	申請者数が少なく、卒業見込者数が目標値を下回ったため。
		算出式・説明	単位:人	実績値	57	49	57	71		
				達成率	71.3	61.3	57.0	59.2		
	42	名称	医科系・医療系大学開設学部数	目標値	2	3	3	3	◎達成済	医科系大学誘致及び国家戦略特区制度の規制緩和により、看護学部、保健医療学部及び医学部が開学した。
		算出式・説明	単位:学部数	実績値	2	3	3	3		
				達成率	100	100	100	100		
第3節	43	名称	市内小中学校タブレット端末の導入校数	目標値	1	6	10	26	△未達成	夏休み期間中における円滑な整備のために平準化を図り、令和元年度に整備を計画していた一部学校について翌年度へと変更した。
		算出式・説明	(校)	実績値	1	5	9	20		
				達成率	100	83.3	90.0	76.9		
	44	名称	親子方式による給食施設の整備箇所数	目標値	3	4	4	5	△未達成	親子方式による給食施設の整備については、都市計画法上の課題があったことにより、当初の整備計画から遅れが生じた。
		算出式・説明	(箇所)	実績値	3	3	3	4		
				達成率	100	75	75.0	80.0		
	45	名称	教育相談員配置校数	目標値	12	12	12	15	○概ね達成	目標値には達していないが、各小学校の現状を分析し、ニーズに応じて教育相談員を配置している。
		算出式・説明	(校)	実績値	12	12	12	12		
				達成率	100	100	100	80.0		
	46	名称	学校支援のための地域コーディネーター数	目標値	4	8	34	34	△未達成	地域コーディネーターの選出や育成が難しく、目標値を大きく下回っている。
		算出式・説明	配置した地域コーディネーターの人数(人)	実績値	4	8	13	14		
				達成率	100	100	38.2	41.2		
	47	名称	家庭教育学級参加者数	目標値	10,500	10,500	10,500	10,500	○概ね達成	家庭教育学級の講座内容が「子育て・しつけ」「健康・安全」「食育」等であり、それぞれニーズのあるものであるため。
		算出式・説明	家庭教育学級への参加者の人数(人)	実績値	10,311	10,239	10,393	10,028		
				達成率	98.2	97.5	99.0	95.5		
	48	名称	幼稚園在籍者数	目標値	2,341	2,406	2,406	2,406	△未達成	近年の保育ニーズの高まりにより、保育時間の長い保育園を選択する家庭が増えているため、幼稚園の園児数は減少傾向にある。
		算出式・説明	私立幼稚園園児補助金実績数+3/1現在大栄幼稚園在籍者数	実績値	2,278	2,150	1,949	1,733		
				達成率	97.3	89.4	81.0	72.0		
	49	名称	青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	目標値	3,200	3,200	3,200	3,200	△未達成	青少年相談員主催事業(オールナイトハイク・綱引き大会)や青少年音楽祭の参加者数はほぼ横ばいであり、子ども会主催事業は自治会の多様な変化に伴い、市の子ども会への大幅な入会が期待できないため。
		算出式・説明	参加者延べ人数	実績値	2,803	2,753	2,248	2,380		
				達成率	87.6	86.0	70.3	74.4		
	50	名称	放課後子ども教室参加児童数	目標値	4,800	4,800	4,800	4,800	△未達成	R1年度は参加校1校増で8校開催となり延べ人数増となるが、新規開設校開拓より既存開催校の整備に充てた期間があり、当初のH30・R1年度で9校、R2・R3年度で10校の計画に変更が生じたため。
		算出式・説明	参加者延べ人数	実績値	3,391	3,081	3,501	4,430		
				達成率	70.6	64.2	72.9	92.3		
	51	名称	生涯大学院の入学者数	目標値	100	100	100	100	△未達成	定年後世代の社会生活を取り巻く環境変化が進むなか、近年は60歳以上になっても仕事をされている方が多く、また、カルチャースクール等の学べる環境が多様化してきたため、入学者は減少している。
		算出式・説明	生涯大学院新入生の実績数	実績値	87	62	47	52		
				達成率	87.0	62.0	47.0	52.0		
	52	名称	市民1人当たりの年間図書貸出冊数	目標値	9.9	10	10.1	10.3	△未達成	インターネット、スマートフォンの普及などの社会状況の変化、情報収集手段の多様化によって図書館の利用機会が減少している。
		算出式・説明	年間貸出点数÷行政管理課公表の3月末時点人口	実績値	9.8	9.5	9.2	8.8		
				達成率	99.0	95.0	91.1	85.4		
	53	名称	市民1人当たりの年間生涯学習施設利用回数	目標値	2.3	2.3	2.3	2.3	△未達成	限られたサークル団体の利用に留まっており、新規サークルの登録が減少しているため。
		算出式・説明	生涯学習会館・美郷台地区会館(図書を除いた数)・全公民館(図書、その他利用、個人利用を除いた数)の利用者合計÷行政管理課公表の3月末時点人口	実績値	2.1	1.9	1.9	1.7		
				達成率	91.3	82.6	82.6	73.9		
	54	名称	市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	◎達成済	異なった世代をターゲットとした様々なジャンルの自主事業の展開や、文化芸術施設における取組の周知を図ったことが、利用回数の増加につながったと考えられる。
		算出式・説明	市民1人当たりの年間利用回数(回)(文化会館利用者+文化芸術センター使用者+映画会+公民館講座受講者+公民館使用者)÷人口	実績値	4.3	4.1	4.1	3.9		
				達成率	107.5	102.5	102.5	97.5		

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第1期基本計画総括表

					H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	達成状況	要因
第3節	55	名称	史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	目標値	600	600	600	600	△未達成	広報活動が足りなかったため、歴史講演会の参加者数が少なかったことにより達成できなかった。
		算出式・説明	1年間の参加者総数	実績値	385	399	404	278		
				達成率	64.2	66.5	67.3	46.3		
	56	名称	各種スポーツイベント参加者数	目標値	13,000	13,500	14,000	14,500	◎達成済	スポーツフェスティバルが市民に浸透し、順調に参加者が増えていくことに加え、国内外の大規模な大会誘致の成功により参加者数が増加している。
		算出式・説明	スポーツフェスティバル、POPラン大会等参加者	実績値	12,460	15,285	22,756	31,314		
				達成率	95.8	113.2	162.5	216		
	57	名称	総合型地域スポーツクラブ数	目標値	1	1	1	2	△未達成	活動拠点の確保や、クラブの方針策定、プレ事業の開催等に多くの時間を要することなどが考えられる。
		算出式・説明	設立されたクラブ数	実績値	1	1	1	1		
				達成率	100	100	100	50.0		
	58	名称	スポーツ施設利用者数	目標値	1,010,000	1,020,000	1,030,000	1,040,000	◎達成済	市民参加型のイベントや関係団体の活動を支援することに加え、施設整備を行い利用環境の充実を図ったことにより、スポーツ施設利用者が増加している。
		算出式・説明	学校体育施設開放、運動公園等利用者	実績値	1,099,965	1,096,939	1,069,765	986,865		
				達成率	108.9	107.5	103.9	94.9		
第4節	59	名称	外国人英語講師配置校数	目標値	35	34	34	34	◎達成済	市内全学校に外国人英語講師を配置し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図っている。
		算出式・説明	外国人英語講師を配置した学校数(校)	実績値	35	34	34	34		
				達成率	100	100	100	100		
	60	名称	小中学校英語アンケート	目標値	88	88	88	88	○概ね達成	年間指導計画を毎年修正しており、児童生徒にとって魅力的な授業となるよう改善を図っている。
		算出式・説明	「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合(%)	実績値	86.7	86.1	84.8	83.9		
				達成率	98.5	97.8	96.4	95.3		
	61	名称	成人式での英語に関するアンケート	目標値	84.0	84.0	84.0	84.0	◎達成済	義務教育段階から生涯にわたって外国人に物おじしない態度の育成を図っている。
		算出式・説明	「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合(%)	実績値	89.9	91.0	90.0	91.0		
				達成率	107	108.3	107.1	108.3		
	62	名称	外国人交流イベント参加者数	目標値	965	985	1,000	1,000	△未達成	平成29年度より、事業の合併や、雨天により開催中止となったイベントがあったため大幅に減少した。
		算出式・説明	国際交流協会の外国人との交流イベントの延べ参加者数	実績値	698	343	343	355		
				達成率	72.3	34.8	34.3	35.5		
第5節	63	名称	国際市民フェスティバル参加者数	目標値	3,940	4,160	4,380	4,600	○概ね達成	平成30年度は台風接近により、開催時間を短縮したため、来場者数が大幅に減少した。
		算出式・説明	国際市民フェスティバル参加者数実績	実績値	3,500	4,500	2,000	3,000		
				達成率	88.8	108.2	45.7	65.2		
	64	名称	MICE 開催件数	目標値	7	8	9	10	◎達成済	LCCの就航や2020年の東京オリンピックパラリンピックの開催に伴い、成田空港利用客は増加傾向であり、空港周辺でのMICE開催についてのニーズが高い。
		算出式・説明	平成26年度実績から算出	実績値	12	13	12	2		
				達成率	171.4	162.5	133.3	20.0		
	65	名称	先端産業集積件数(延べ件数)	目標値	1	1	1	1	△未達成	成田空港の更なる機能強化や、大学附属病院と連携した医療関連産業の集積などに伴う、新たな開発需要や人口増加に適切に対応していくため、吉倉地区周辺における都市基盤整備に向けて着手したところである。
		算出式・説明		実績値	0	0	0	0		
				達成率	0	0	0	0		
	66	名称	誘致したスポーツ大会等の参加者数	目標値	5,000	6,000	6,500	11,600	◎達成済	例年誘致している大会等の参加者が堅調に推移し、平成30年度に世界女子ソフトボール選手権大会が開催されたことにより大幅に増加した。
		算出式・説明	プロ野球イースタンリーグ、ラグビーフェスティバル等参加者	実績値	5,520	7,186	13,782	26,034		
				達成率	110.4	119.8	212.0	224.4		
第6節	67	名称	観光入込客数(万人)	目標値	1,447	1,500	1,500	1,500	◎達成済	国内外での観光PRや、LCC就航地先等で観光キャンペーンを行い、更なる観光客の誘致を図った。
		算出式・説明	年間の観光客数(入込客数は暦年)	実績値	1,479	1,506	1,590	1,574		
				達成率	102.2	100.4	106.0	104.9		
	68	名称	市域全体のうち市街地内の建築物割合	目標値	80	80	80	80	◎達成済	平成29年度に策定した立地適正化計画で示す都市づくりの方向性に基づき、市街地における都市機能の充実と居住の誘導が図られた結果、目標を超える達成率となった。
		算出式・説明	建築物実態調査による数値を利用(年度内新築件数) 全域の件数/用途地域内件数×100	実績値	79.7	81.9	83.7	84.2		
				達成率	99.6	102.4	104.6	105.3		
	69	名称	地区計画の決定数	目標値	12	12	12	12	◎達成済	地域特性を生かしたまちづくりの推進のため、積極的に地区計画の策定に取り組んだことから、目標を超える達成率となった。
		算出式・説明	都市計画決定された地区計画数	実績値	12	13	14	15		
				達成率	100	108.3	116.7	125.0		
	70	名称	幹線道路整備完了路線数	目標値	2	5	6	7	△未達成	道路整備については、継続的・計画的に進めているが、用地の協力が得られないなどの区間が残っており、完成が困難となっている。
		算出式・説明	成田市幹線道路網整備計画の路線別整備年度に基づく。	実績値	2	2	3	3		
				達成率	100	40.0	50.0	42.9		
第7節	71	名称	コミュニティバスの利用者数	目標値	235,000	237,000	240,000	242,000	○概ね達成	基準年から比べると、利用者が減少している。引き続き、利便性の向上を図っていくが、運行から10年以上が経過し、今後も大幅な増減はなく推移していくと思われる。
		算出式・説明	前年の実績値からの予測値(H26の1%増/年)	実績値	226,947	225,197	224,659	223,027		
				達成率	96.6	95.0	93.6	92.2		
	72	名称	橋りょう長寿命化修繕工事実施数	目標値	10	44	78	112	△未達成	橋りょう修繕については、塗膜除去作業で鉛等の有害物質の除去に係る費用が増加していること等から工事費が高騰しているため、単年での修繕橋りょう数が制限される。
		算出式・説明	H26からの累計(単年度実績:H26 6橋、H27 7橋)	実績値	19	40	52	58		
				達成率	190.0	90.9	66.7	51.8		
	73	名称	明治大学・成田社会人大学の受講者数	目標値	240	240	240	240	△未達成	講座メニューにより増減があることや、働くことを選択される方が増えたこと、インターネットやカルチャースクールの普及等により、学ぶ手法と対象が多様化してきたことが主な要因と思われる。
		算出式・説明	受講者数=1	実績値	212	190	161	132		
				達成率	88.3	79.2	67.1	55.0		
	74	名称	教育資金利子補給金交付件数	目標値	169	169	169	169	○概ね達成	経済情勢の変化や国による奨学金制度の拡充の影響等により、交付件数が一時的に減ったが、その後増加に転じている。
		算出式・説明	交付件数=1	実績値	171	151	157	151		
				達成率	101.2	89.3	92.9	89.3		
第8節	75	名称	観光入込客数(万人)	目標値	1,447	1,500	1,500	1,500	◎達成済	伝統芸能まつりのほか各種イベント、うなりくんを活用したPRや市川海老蔵プロジェクトなどで情報発信を行い、更なる観光客の誘致を図った。
		算出式・説明	年間の観光客数	実績値	1,479	1,506	1,590	1,574		
				達成率	102.2	100.4	106.0	104.9		
	76	名称	外国人宿泊者数(千人)	目標値	1,300	1,720	1,720	1,720	◎達成済	外国人旅行者の増加により、宿泊者数は高い水準で推移している。
		算出式・説明	市内宿泊施設宿泊統計調査	実績値	1,750	1,932	2,002	2,219		
				達成率	134.6	112.3	116.4	129.0		
	77	名称	成田国際空港ビジット・ジャパン案内所 利用者数	目標値	230,000	241,500	255,000	255,000	◎達成済	成田空港の外国人利用者増加により、非常に多くの外国人に利用されている。
		算出式・説明	V案内所報告実数	実績値	268,073	332,973	410,900	390,354		
				達成率	116.6	137.9	161.1	153.1		
	78	名称	農道・排水路整備率	目標値	67	68	69	70	○概ね達成	要望増加の中、整備地区をバランス良く精査し、多くの路線の整備を行っている。
		算出式・説明	農道67.9% 排水路82.3%	実績値	66.5	67.1	67.9	68.4		
				達成率	99.3	98.7	98.4	97.7		
第9節	79	名称	森林保全管理実施面積	目標値	8.2	8.2	8.2	8.2	◎達成済	森林所有者が行う森林整備について、市・県が積極的に活動をしている。
		算出式・説明	森林保全事業の実施総面積(ha)	実績値	13.7	13.3	13.7	15.6		
				達成率	167.1	162.2	167.1	190.2		
	80	名称	農業イベント参加者数	目標値	5,500	5,500	5,500	5,500	△未達成	農業イベントは屋外での開催が多く、天候に左右されることから集客数の変動がある。
		算出式・説明	市民農園収穫祭他イベント参加人数	実績値	2,632	2,204	2,984	2,492		
				達成率	47.9	40.1	54.3	45.3		
	81	名称	担い手農家への農地集積率	目標値	38	40	42	44	○概ね達成	農業経営改善計画の再認定を受けた経営体はもとより、受けなかった経営体、並びに「人・農地プラン」において“今後の地域の中心となる経営体”に位置付けられている経営体についても、「基本構想水準到達者」として集計している。
		算出式・説明	地域農業の中心となる経営体に対して、農地の貸し借りによる集積・集約。	実績値	39.1	35.1	33.6	37.9		
				達成率	102.9	87.8	80.0	86.1		

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第1期基本計画総括表

					H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	達成状況	要因
第5節	82	名称	新規就農者数	目標値	20	40	60	80	△未達成	新規就農を希望する者はいたが、技術の習得のために研修を行ってから就農する者が多く、就農に至るには若干の年数がかかる。
		算出式・説明	就農後5年後には生計が成り立つ、所得や労働時間を実現する。	実績値	13	25	36	43		
				達成率	65.0	62.5	60.0	53.8		
	83	名称	中小企業資金融資件数	目標値	350	350	350	350	△未達成	平成25年度のメニューの拡充(環境経営支援資金の追加)による融資件数のピーク時を基に目標設定したため、達成率は低くなっている。
		算出式・説明	市制度融資を受けた事業者数	実績値	212	219	187	244		
				達成率	60.6	62.6	53.4	69.7		
	84	名称	新規企業誘致件数(H28～延べ件数)	目標値	2	4	6	8	△未達成	現在、工業団地内に空き用地がなく、工業団地以外についても大規模な事業用地が不足していること等が、件数が伸びない要因として考えられる。
		算出式・説明	企業誘致奨励金に基づく指定事業者数(31年度までに延べ8件)	実績値	1	1	1	1		
				達成率	50.0	25.0	16.7	12.5		
	85	名称	新規起業件数	目標値	17	17	17	17	◎達成済	成田商工会議所及び成田市東商工会における創業に関する相談窓口の設置や創業セミナーの実施等、創業者を一貫して支援する体制を整えている。
		算出式・説明	創業支援事業計画に基づいて支援し、起業した件数	実績値	19	20	24	17		
				達成率	111.8	117.6	141.1	100.0		
第6節	86	名称	資格取得講習会受講者の資格取得率	目標値	100	100	100	100	△未達成	平成29年度から、より難易度の高い新たな資格取得講習会を実施した結果、受講生の合格率が低下したため。
		算出式・説明	受講者の資格取得率(%)	実績値	100	82	89	87.5		
				達成率	100	82.0	89.0	87.5		
	87	名称	求人情報システムによる雇用創出数	目標値	20	40	60	80	△未達成	サイト閲覧数は増加しているものの、雇用につながらなかった。今後も多くの職種の求人を増やしていけるよう、努めていく。
		算出式・説明	なりたお仕事ナビに求人登録している事業所が採用した人数(人)	実績値	13	24	38	42		
				達成率	65.0	60.0	63.3	52.5		
	88	名称	マザーズコーナー利用者の就職件数	目標値	130	260	390	520	◎達成済	子育て支援が充実し、多くの女性が働く意欲が持てるようになったため。
		算出式・説明	就職件数(件)	実績値	152	322	468	614		
				達成率	116.9	123.8	120	118.1		
	89	名称	男女共同参画講座参加人数(人)	目標値	500	500	500	500	△未達成	受講される方により快適に受講していただけるよう会場内レイアウトを見直し、講座各回の定員を減らした。
		算出式・説明	男女共同参画講座の延べ参加人数	実績値	342	345	425	471		
				達成率	68.4	69.0	85.0	94.2		
	90	名称	女性のための相談件数(件)	目標値	150	150	150	150	◎達成済	女性のための相談の認知度の高まりと共に、悩みを持つ女性が増えたことと推測する。
		算出式・説明	年間相談延べ実数	実績値	173	193	177	171		
				達成率	115.3	128.7	118.0	114.0		
	91	名称	人権教室の開催回数(回)	目標値	8	8	8	8	○概ね達成	当初、小学校を対象にしていた教室を、中学校、企業と対象を拡大して実施している。
		算出式・説明		実績値	4	6	4	4		
				達成率	50.0	75.0	50.0	50.0		
	92	名称	自治組織への加入率	目標値	56.5	57	57.5	58.0	△未達成	少子高齢化や価値観の多様化などにより、地域への関心が低下し、自治組織への加入率が低下している。また、外国人の占める割合が増加傾向であることも要因の一つと考えられる。
		算出式・説明	単位：%	実績値	52.9	51.7	50.6	49.4		
				達成率	93.6	90.7	88.0	85.2		
	93	名称	コミュニティセンターの利用率(公津の杜)	目標値	39	39.3	39.6	40	◎達成済	民間のノウハウを活用した指定管理者制度により、市民を対象とした様々な主催事業を実施しており、市民の交流の場として利用されている。
		算出式・説明	全室平均利用率	実績値	46.1	46.7	48.8	46.7		
			単位：%	達成率	118.2	118.8	123.2	116.8		
	94	名称	コミュニティセンターの利用率(三里塚)	目標値	16	17.3	18.6	20.0	△未達成	平成29年度より民間のノウハウを活用した指定管理者制度を導入し、利用率は上昇しているが、目標値は地元団体の使用料が減免されていたころの水準であり、達成は難しい状況である。
		算出式・説明	全室平均利用率	実績値	9	11.7	12.4	13.7		
			単位：%	達成率	56.3	67.6	66.7	68.5		
	95	名称	市民活動団体数	目標値	335	337	339	340	○概ね達成	少子高齢化や価値観の多様化などにより、地縁団体数は減少傾向にあり、また、NPO団体数も活動の見直し時期にあり、減少傾向にある。
		算出式・説明	地縁団体及びNPO法人の団体数	実績値	337	334	331	335		
				達成率	100.6	99.1	97.6	98.5		
	96	名称	市民参加型ワークショップ参加者数	目標値	108	115	122	130	○概ね達成	平成28・29年は、成田国際高校を対象としたワークショップの実施により、実績値が大きく増加した。
		算出式・説明		実績値	364	325	43	79		
				達成率	337.0	282.6	35.2	60.8		
	97	名称	市民満足度率(5段階評価)	目標値	3.2	3.3	3.40	3.50	◎達成済	本市の特色を生かし、数々の魅力ある施策を展開することにより、市民の満足度は高い水準を保っている。
		算出式・説明	満足度調査における全施策の満足度の平均値	実績値	3.73	3.79	3.55	3.30		
				達成率	115.6	115.2	104.4	94.3		
	98	名称	職員研修受講率	目標値	92	93	95.0	95.0	◎達成済	毎年度研修計画を策定し、研修体系を整備するとともに、研修への計画的・積極的な参加を募っている。
		算出式・説明	1人あたり1回/年以上の受講を目標とする。	実績値	119.8	102.4	97.7	96.0		
				達成率	130.2	110.1	102.8	101.1		
	99	名称	経常収支比率	目標値	84.8	86.5	85.9	85.0	○達成可能	人件費・公債費・扶助費の義務的経費が増加したが、固定資産税・市民税などの市税が増収となったため、目標値を上回った。
		算出式・説明	経常経費充当一般財源÷経常一般財源×100	実績値	83	82.3	84.3	84.6		
				達成率	102.2	105.1	101.9	100.5		
	100	名称	指定管理者制度導入施設の割合	目標値	52.2	52.2	52.2	52.2	○概ね達成	青年館など複数の指定管理者制度導入施設が用途廃止になったり、当初予定していた施設への導入が先送りされる(豊住ふれあい健康館)など、当初見込みより導入の割合が下回ってしまった。
		算出式・説明	指定管理者制度導入施設数÷公の施設数	実績値	51.1	50.4	50.2	50.0		
				達成率	97.9	96.6	96.2	95.8		
	101	名称	市ホームページのアクセス数	目標値	520,000	540,000	560,000	580,000	△未達成	リニューアル後は、カテゴリ別のページ構成にしたため、トップページではなく直接目的のページにアクセスする件数が増えたため。(前年度比約1.1倍。件数はトップページアクセス数)
		算出式・説明	実際にホームページにアクセスした件数(件)	実績値	512,483	538,777	498,461	712,263		
				達成率	98.6	99.8	89.0	122.8		
	102	名称	市政モニター登録者数	目標値	700	800	900	1,000	◎達成済	市内の高校や医療福祉大学及び区長回覧等で広く募集を行っており、登録者は毎年100名以上増加している。
		算出式・説明	市政モニターとして登録している人数	実績値	614	752	904	849		
				達成率	87.7	94.0	100.4	84.9		
	103	名称	一部事務組合などへの加入件数	目標値	5	5	5	5	◎達成済	計画策定時より、継続して近隣市町との連携に取り組んでいる。
		算出式・説明	加入している一部事務組合等(件)	実績値	5	5	5	5		
				達成率	100	100	100	100		

年度ごと指標の達成状況→

達成済項目	53	46	43	46	達成済	38
未達成項目	50	57	60	57	概ね達成	21
達成率	51.5%	44.7%	41.7%	44.7%	未達成	44

基本方向	第1節	第2節	第3節	第4節	第5節	第6節	合計
指標数	17	25	21	11	14	15	103
達成済項目	12	12	9	7	8	11	59
未達成項目	5	13	12	4	6	4	44
達成率	70.6%	48.0%	42.9%	63.6%	57.1%	73.3%	57.3%